

平成 28 年度政策課題

「平成 28 年度全国病院栄養部門実態調査」報告書

平成29年3月

公益社団法人 日本栄養士会 医療事業部

平成 28 年度全国病院栄養部門実態調査（医療事業部）を終えて

今年度の実態調査については、会員の皆様のご協力をいただき無事終了することができましたこと、御礼申し上げます。

この栄養部門実態調査の経緯ですが、調査は平成 6 年から開始され、当初は年 1 回実施されていました。しかし毎年の調査では負担が大きいこと、傾向を見る上では隔年の実施でも十分であろうとのことから、平成 9 年からは隔年ごとの実施とし現在に至っています。今回は 13 回目の調査となります。この間、委託給食が進む中、その推移や食材費の現状、栄養指導実施状況の変化、栄養管理の充足状況など、診療報酬改定時の要望には欠かせない調査結果となっております。

しかし、医療にかかわる管理栄養士・栄養士業務が年々充実する中、調査項目について追加せざるをえず、回答をしていただく会員の皆様には多大なご苦勞をおかけしております。また、回収後の事務作業も膨大となったこと、統計解析の充実を図ってきたことから、結果報告が遅れる原因の一つとなっていました。そこで前回の調査より、昨今のインフラの充実および PC 利用に対する職場環境の変化などから、メールを利用した調査に変更しました。エクセルシートを利用した簡便な回答様式、メールを活用した回収方法に変更したことで迅速な集計に結びつけることが可能となりました。数ヶ月要していたデータ入力作業は数日で集計が可能となり、その分データの解析に十分な時間をかけることができるようになるなど、業務削減及び費用削減にも効果を発揮しました。一方で回答数は 2,936 施設と精査するに十分な回答を得ることができました。その結果をここにお届けする次第です。

今後この結果は、平成 30 年度診療報酬改定要望書の添付資料として活用する予定です。

また、これらの結果は、オープンにすべきであろうことから、今後論文として投稿し、結果を広く活用していただくことも考えております。あわせてご活用いただければ幸いです。

次回平成 30 年度も同様の調査を予定しております。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本栄養士会 常任理事
医療事業部企画運営委員長 石川祐一

■諸言

公益社団法人日本栄養士会医療事業部では、平成9年から2年に一度偶数年に、全国の病院施設を対象に実態調査を行っている。当初は、紙媒体による調査単年度での集計であったが、前回調査より電子的データベース登録が開始され、今後は継続的にその推移を報告する。本報告書はわが国における病院栄養部門の現況を概観する資料としてだけでなく、将来の診療報酬改定などの医療政策への提言に利用される。

近年医療における栄養管理が重要視されるようになり、診療報酬上では入院基本料の算定基準として入院患者に対する栄養管理の実施が盛り込まれるようになった。さらに、チーム医療による栄養管理を実施する医療施設が全国的に増え、その効果はさまざまな学会などで報告されている。しかし、栄養管理を行う体制、特に管理栄養士の病棟への配置体制や業務内容については、医療法などの法律、または診療報酬においても明確に定められたものはなく、その施設間差は大きい。本報告書が栄養部門の実態把握に加え、医療施設における栄養部門の基礎調査資料として社会保険診療報酬改定に係る要望書などに活用されることを期待する。

本調査によって得られた知見を会員に広く還元するため、本調査結果に収録されているすべての図表は、平成27年度から公益社団法人日本栄養士会ホームページ内の会員専用ページに掲載している。

■対象・方法

●調査方法

本調査は個々の病院施設に調査用紙を送付することによって実施された。調査書を送付した施設は、平成28年8月末日現在にて日本栄養士会会員が勤務する医療施設6,801施設とし、Eメール環境が整っている医療機関で、調査に同意を得られた合計2,936施設から回答を得られた。

調査用紙は参考媒体とし郵送したが、その調査結果はMicrosoft Excelを用いて作成した調査媒体を公益社団法人日本栄養士会ホームページからダウンロードし、入力後、公益社団法人日本栄養士会専用のEメール宛に返信するように調査対象施設に依頼した。

●調査項目

今回の調査では以下の項目が調査された。なお、施設分類は前回同様、日本病院機能評価機構が定める機能種別を一部修正し用いた（表1）。

表1. 機能種別の定義

機能種別病院名	種別の説明
1. 一般病院A	主として、日常生活圏域等の比較的狭い範囲において地域医療を支える中小規模病院
2. 一般病院B	主として、二次医療圏域等の比較的広い範囲において急性期医療を支える基幹的病院
3. 特定機能病院	
4. リハビリテーション病院	主として、リハビリテーション医療を担う病院
5. 慢性期病院	主として、療養病床等により慢性期医療を担う病院
6. 精神科病院	主として、精神科医療を担う病院

▼施設状況

- ・栄養部門の所属
- ・栄養部門の所属長
- ・許可病床数
- ・平均在院日数
- ・1日の平均提供食数
- ・病院所属の管理栄養士と栄養士数

▼給食管理状況

- ・入院時食事療養費区分
- ・給食業務形態
- ・給食生産方式
- ・給食管理業務に関わる管理栄養士数、栄養士数
- ・給食業務に携わる作業時間数
- ・特別メニューの有無
- ・1日/1食の食材料費
- ・一般食と特別食の提供食数比率
- ・嚥下調整食の割合
- ・個人対応食の割合
- ・アレルギー対応患者の月当たり延べ件数
- ・インシデント・アクシデント件数
- ・アレルギーのインシデント件数

▼栄養指導状況

- ・個人栄養指導件数（入院・外来）
- ・集団栄養指導件数（入院・外来）
- ・在宅訪問栄養指導実施状況（実施していない理由等）
- ・情報提供書の割合
- ・情報提供書の内容

▼栄養管理状況

- ・登録管理栄養士
- ・実際に行っている管理栄養士数
- ・施設機能種別と病棟担当の有無（施設機能種別）

▼チーム医療に関する項目

- ・チーム医療への管理栄養士の参画状況
- ・チーム医療の参画数

▼臨地実習受け入れ状況

- ・受入校数、受入人数（年）、延べ日数（年）、謝礼（1日当たり）

▼委託給食に関する状況

▼その他項目

- ・学会参加状況
- ・論文、雑誌への執筆状況
- ・学会認定の資格取得
- ・生涯教育研修の参加状況

■結果（抜粋）

▼施設状況

1. 栄養部門の所属と所属長（表2）

栄養部門の所属は院長直属 364 施設（12.7%）、診療・診療協力部門 2,067 施設（72.1%）、事務部門 243 施設（8.5%）、その他 145 施設（5.1%）、なし 47 施設（1.6%）、計 2,866 施設であった。所属長は管理栄養士 2,075 施設（72.4%）、栄養士 60 施設（2.1%）、医師 428 施設（14.9%）、事務 143 施設（5.0%）、その他 102 施設（3.6%）、なし 59 施設（2.1%）、計 2,867 施設であった。

表 2. 栄養部門の所属と所属長

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
栄養部門所属								
院長直属		166	39	11	6	67	75	364
	栄養部門所属の%	45.6%	10.7%	3.0%	1.6%	18.4%	20.6%	100.0%
	機能種別区分の%	14.1%	5.6%	14.9%	5.6%	16.3%	19.2%	12.7%
	総和の%	5.8%	1.4%	0.4%	0.2%	2.3%	2.6%	12.7%
診療・診療協力部門		824	595	59	80	272	237	2067
	栄養部門所属の%	39.9%	28.8%	2.9%	3.9%	13.2%	11.5%	100.0%
	機能種別区分の%	69.8%	84.8%	79.7%	74.8%	66.2%	60.6%	72.1%
	総和の%	28.8%	20.8%	2.1%	2.8%	9.5%	8.3%	72.1%
事務部門		89	43	2	11	34	64	243
	栄養部門所属の%	36.6%	17.7%	0.8%	4.5%	14.0%	26.3%	100.0%
	機能種別区分の%	7.5%	6.1%	2.7%	10.3%	8.3%	16.4%	8.5%
	総和の%	3.1%	1.5%	0.1%	0.4%	1.2%	2.2%	8.5%
その他		74	22	2	8	29	10	145
	栄養部門所属の%	51.0%	15.2%	1.4%	5.5%	20.0%	6.9%	100.0%
	機能種別区分の%	6.3%	3.1%	2.7%	7.5%	7.1%	2.6%	5.1%
	総和の%	2.6%	0.8%	0.1%	0.3%	1.0%	0.3%	5.1%
なし		28	3	0	2	9	5	47
	栄養部門所属の%	59.6%	6.4%	0.0%	4.3%	19.1%	10.6%	100.0%
	機能種別区分の%	2.4%	0.4%	0.0%	1.9%	2.2%	1.3%	1.6%
	総和の%	1.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	1.6%
合計		1181	702	74	107	411	391	2866
	栄養部門所属の%	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
栄養部門の所属長								
管理栄養士		895	437	25	73	338	307	2075
	栄養部門所属の%	43.1%	21.1%	1.2%	3.5%	16.3%	14.8%	100.0%
	機能種別区分の%	75.7%	62.3%	33.8%	68.2%	82.2%	78.7%	72.4%
	総和の%	31.2%	15.2%	0.9%	2.5%	11.8%	10.7%	72.4%
栄養士		28	7	2	3	7	13	60
	栄養部門所属の%	46.70%	11.70%	3.30%	5.00%	11.70%	21.70%	100.00%
	機能種別区分の%	2.40%	1.00%	2.70%	2.80%	1.70%	3.30%	2.10%
	総和の%	1.00%	0.20%	0.10%	0.10%	0.20%	0.50%	2.10%
医師		117	188	46	18	27	32	428
	栄養部門所属の%	27.3%	43.9%	10.7%	4.2%	6.3%	7.5%	100.0%
	機能種別区分の%	9.9%	26.8%	62.2%	16.8%	6.6%	8.2%	14.9%
	総和の%	4.1%	6.6%	1.6%	0.6%	0.9%	1.1%	14.9%
事務		51	48	1	7	15	21	143
	栄養部門所属の%	35.7%	33.6%	0.7%	4.9%	10.5%	14.7%	100.0%
	機能種別区分の%	4.3%	6.8%	1.4%	6.5%	3.6%	5.4%	5.0%
	総和の%	1.8%	1.7%	0.0%	0.2%	0.5%	0.7%	5.0%
その他		55	20	0	4	11	12	102
	栄養部門所属の%	53.9%	19.6%	0.0%	3.9%	10.8%	11.8%	100.0%
	機能種別区分の%	4.6%	2.8%	0.0%	3.7%	2.7%	3.1%	3.6%
	総和の%	1.9%	0.7%	0.0%	0.1%	0.4%	0.4%	3.6%
なし		37	2	0	2	13	5	59
	栄養部門所属の%	62.7%	3.4%	0.0%	3.4%	22.0%	8.5%	100.0%
	機能種別区分の%	3.1%	0.3%	0.0%	1.9%	3.2%	1.3%	2.1%
	総和の%	1.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.5%	0.2%	2.1%
合計		1183	702	74	107	411	390	2867
	栄養部門所属の%	41.3%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.3%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%

2. 許可病床数（表3）

許可病床数 1 - 19 床は 101 施設（3.6%）、20 - 99 床は 690 施設（24.3%）、100 - 199 床は 899 施設（31.6%）、200 - 299 床は 428 施設（15.1%）、300 - 399 床は 298 施設（10.5%）、400～499 床は 188 施設（6.6%）、500～999 床は 212 施設（7.5%）、1,000 床 - は 25 施設（0.9%）、計 2,841 施設であった。

表 3. 許可病床数

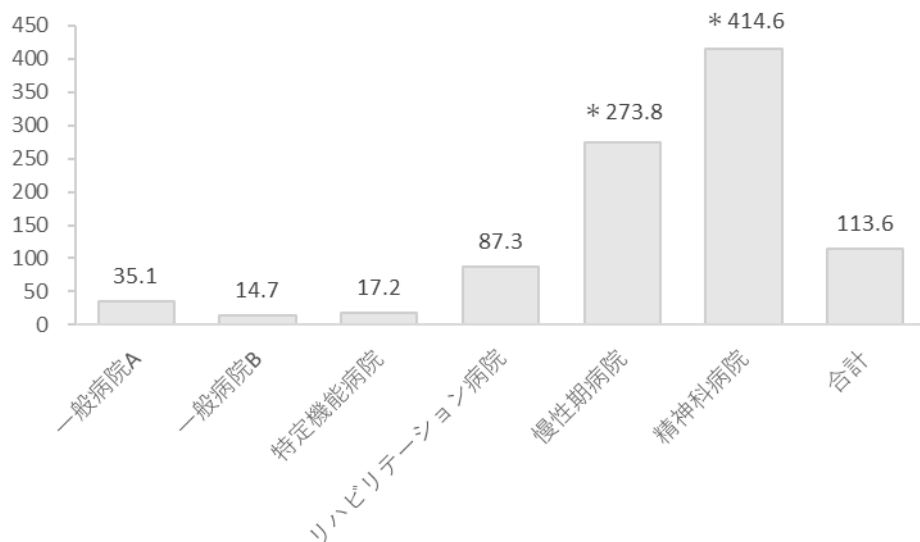
		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
許可病床数区分	1 - 19床	88	0	0	3	10	0	101
	栄養部門所属の%	87.1%	0.0%	0.0%	3.0%	9.9%	0.0%	100.0%
	機能種別区分の%	7.6%	0.0%	0.0%	2.8%	2.4%	0.0%	3.6%
	総和の%	3.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	0.0%	3.6%
	20 - 99床	451	61	1	24	145	8	690
	栄養部門所属の%	65.4%	8.8%	0.1%	3.5%	21.0%	1.2%	100.0%
	機能種別区分の%	39.0%	8.7%	1.4%	22.4%	35.2%	2.1%	24.3%
	総和の%	15.9%	2.1%	0.0%	0.8%	5.1%	0.3%	24.3%
	100 - 199床	431	104	3	58	172	131	899
	栄養部門所属の%	47.9%	11.6%	0.3%	6.5%	19.1%	14.6%	100.0%
	機能種別区分の%	37.3%	14.8%	4.1%	54.2%	41.7%	33.6%	31.6%
	総和の%	15.2%	3.7%	0.1%	2.0%	6.1%	4.6%	31.6%
	200 - 299床	102	115	1	17	51	142	428
	栄養部門所属の%	23.8%	26.9%	0.2%	4.0%	11.9%	33.2%	100.0%
	機能種別区分の%	8.8%	16.4%	1.4%	15.9%	12.4%	36.4%	15.1%
	総和の%	3.6%	4.0%	0.0%	0.6%	1.8%	5.0%	15.1%
	300 - 399床	59	152	0	3	22	62	298
	栄養部門所属の%	19.8%	51.0%	0.0%	1.0%	7.4%	20.8%	100.0%
	機能種別区分の%	5.1%	21.7%	0.0%	2.8%	5.3%	15.9%	10.5%
	総和の%	2.1%	5.4%	0.0%	0.1%	0.8%	2.2%	10.5%
	400 - 499床	17	132	2	2	6	29	188
	栄養部門所属の%	9.0%	70.2%	1.1%	1.1%	3.2%	15.4%	100.0%
	機能種別区分の%	1.5%	18.8%	2.7%	1.9%	1.5%	7.4%	6.6%
	総和の%	0.6%	4.6%	0.1%	0.1%	0.2%	1.0%	6.6%
	500 - 999床	7	136	46	0	6	17	212
	栄養部門所属の%	3.3%	64.2%	21.7%	0.0%	2.8%	8.0%	100.0%
	機能種別区分の%	0.6%	19.4%	62.2%	0.0%	1.5%	4.4%	7.5%
	総和の%	0.2%	4.8%	1.6%	0.0%	0.2%	0.6%	7.5%
	1000床 -	1	2	21	0	0	1	25
	栄養部門所属の%	4.0%	8.0%	84.0%	0.0%	0.0%	4.0%	100.0%
	機能種別区分の%	0.1%	0.3%	28.4%	0.0%	0.0%	0.3%	0.9%
	総和の%	0.0%	0.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
合計		1156	702	74	107	412	390	2841
	栄養部門所属の%	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.5%	13.7%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.5%	13.7%	100.0%

3. 平均在院日数（表 4、図 1）

平均在院日数の平均値は一般病院 A では 35.1 日、一般病院 B では 14.7 日、特定機能病院では 17.2 日、リハビリテーション病院では 87.3 日、慢性期病院では 273.8 日、精神科病院では 414.6 日、全体では 113.6 日であった。なお、慢性期病院、精神科病院において施設間差が認められた。

表 4. 平均在院日数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	1105	690	74	103	366	353	2691
平均値	35.1	14.7	17.2	87.3	273.8	414.6	113.6
標準偏差	181.7	7.5	27.7	184.7	430.1	669.3	345.4



* ANOVA P < 0.001

図 1. 平均在院日数

4. 病院所属の管理栄養士数並びに栄養士数（表 5、図 2）

病院所属の管理栄養士数の平均数は、一般病院 A では 2.5 人、一般病院 B では 5.3 人、特定機能病院では 10.5 人、リハビリテーション病院では 2.6 人、慢性期病院では 2.1 人、精神科病院では 2.5 人、全体では 3.3 人であった。病院所属の栄養士数の平均数は、一般病院 A では 0.5 人、一般病院 B では 0.6 人、特定機能病院では 0.9 人、リハビリテーション病院では 0.5 人、慢性期病院では 0.6 人、精神科病院では 0.8 人、全体では 0.6 人であった。

表 5. 病院所属管理栄養士並びに栄養士数

病院所属管理栄養士	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	1182	702	74	107	412	391	2868
平均値	2.5	5.3	10.5	2.6	2.1	2.5	3.3
標準偏差	1.91	3.23	4.95	1.28	1.43	1.48	2.87

病院所属栄養士	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	1048	651	72	99	378	357	2605
平均値	0.5	0.6	0.9	0.5	0.6	0.8	0.6
標準偏差	1.12	1.97	2.67	1.31	1.18	1.72	1.54

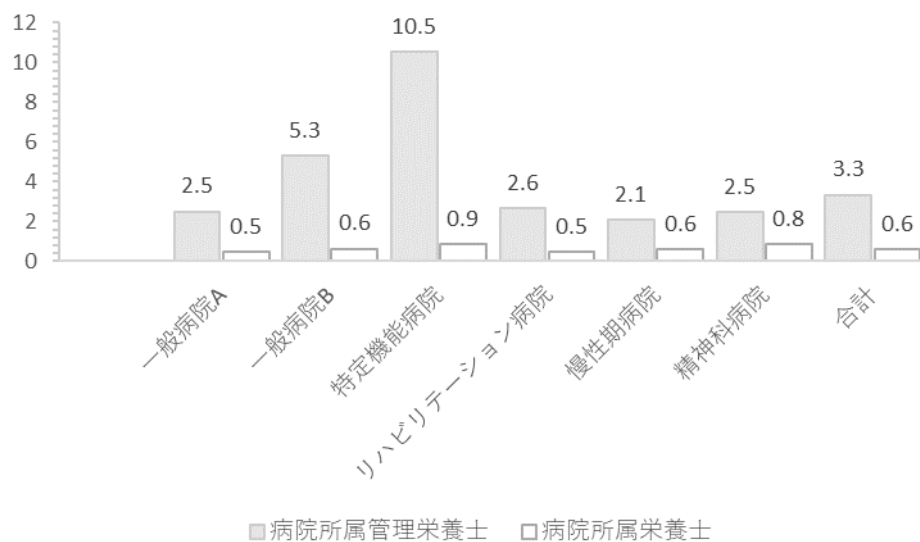


図 2. 病院所属管理栄養士数並びに栄養士数

▼給食管理状況

1. 食事療養費区分・機能種別（表 6）

入院時食事療養費区分は、入院時食事療養Ⅰは 2,660 施設（94.7%）、入院時食事療Ⅱが 74 施設（2.6%）、入院時生活療養Ⅰは 69 施設（2.5%）、入院時生活療養Ⅱは 6 施設（0.2%）であった。

表 6. 入院時食事療養費区分（機能種別）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
入院時食事療養Ⅰ	度数	1096	685	72	97	330	380	2660
	療養費区分の%	41.2%	25.8%	2.7%	3.6%	12.4%	14.3%	100.0%
	機能種別区分の%	96.0%	98.6%	97.3%	90.7%	81.9%	97.9%	94.7%
	総和の%	39.0%	24.4%	2.6%	3.5%	11.7%	13.5%	94.7%
入院時食事療養Ⅱ	度数	39	9	2	0	17	7	74
	療養費区分の%	52.7%	12.2%	2.7%	0.0%	23.0%	9.5%	100.0%
	機能種別区分の%	3.4%	1.3%	2.7%	0.0%	4.2%	1.8%	2.6%
	総和の%	1.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.6%	0.2%	2.6%
入院時生活療養Ⅰ	度数	7	1	0	10	50	1	69
	療養費区分の%	10.1%	1.4%	0.0%	14.5%	72.5%	1.4%	100.0%
	機能種別区分の%	0.6%	0.1%	0.0%	9.3%	12.4%	0.3%	2.5%
	総和の%	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	1.8%	0.0%	2.5%
入院時生活療養Ⅱ	度数	0	0	0	0	6	0	6
	療養費区分の%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	機能種別区分の%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.2%
	総和の%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%
合計	度数	1142	695	74	107	403	388	2809
	療養費区分の%	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.3%	13.8%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.3%	13.8%	100.0%

2. 給食業務の委託状況-都道府県別、機能種別（表 7、表 8）

都道府県別では、委託率が高い県は三重県、滋賀県、愛知県、低い県は岡山県、熊本県、群馬県、鹿児島県であり、全体で 81.5%であった（表 7）。機能種別では精神科の委託率が低かった（表 8）。

表 7. 都道府県別 給食業務委託率

都道府県	委託率（%）	都道府県	委託率（%）	都道府県	委託率（%）
北海道	90.0	山梨	89.3	香川	73.8
青森	89.3	長野	67.5	愛媛	80.0
岩手	74.1	岐阜	84.0	高知	81.5
宮城	88.2	静岡	90.2	福岡	84.0
秋田	74.3	愛知	92.2	佐賀	82.9
山形	81.8	三重	96.6	長崎	69.3
福島	72.9	滋賀	95.2	熊本	65.8
茨城	89.7	京都	90.5	大分	78.3
栃木	84.0	大阪	88.5	宮崎	75.0
群馬	67.3	兵庫	86.5	鹿児島	67.3
埼玉	90.0	奈良	75.0	沖縄	86.2
千葉	82.4	和歌山	79.4		
東京	88.0	鳥取	95.2		
神奈川	87.5	島根	80.6		
新潟	80.0	岡山	60.0		
富山	90.2	広島	83.3		
石川	82.4	山口	86.7		
福井	82.4	徳島	88.9	合 計	81.5

表 8. 機能種別 給食業務委託率

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
直営	度数	199	70	3	12	78	74	436
	給食業務形態の%	45.6%	16.1%	0.7%	2.8%	17.9%	17.0%	100.0%
	機能種別区分の%	21.1%	11.2%	4.3%	12.5%	23.1%	26.0%	18.5%
	総和の%	8.5%	3.0%	0.1%	0.5%	3.3%	3.1%	18.5%
委託	度数	594	360	36	68	213	162	1433
	給食業務形態の%	41.5%	25.1%	2.5%	4.7%	14.9%	11.3%	100.0%
	機能種別区分の%	63.1%	57.6%	52.2%	70.8%	63.0%	56.8%	60.8%
	総和の%	25.2%	15.3%	1.5%	2.9%	9.0%	6.9%	60.8%
一部委託	度数	145	194	29	16	47	47	478
	給食業務形態の%	30.3%	40.6%	6.1%	3.3%	9.8%	9.8%	100.0%
	機能種別区分の%	15.4%	31.0%	42.0%	16.7%	13.9%	16.5%	20.3%
	総和の%	6.2%	8.2%	1.2%	0.7%	2.0%	2.0%	20.3%
人材派遣	度数	4	1	1	0	0	2	8
	給食業務形態の%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
	機能種別区分の%	0.4%	0.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.3%
	総和の%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%
合計	度数	942	625	69	96	338	285	2355
	給食業務形態の%	40.0%	26.5%	2.9%	4.1%	14.4%	12.1%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	40.0%	26.5%	2.9%	4.1%	14.4%	12.1%	100.0%

3. 給食生産方式 - 機能種別、病床数区分（表 9、表 10）

給食生産方式は、クックサーブのみが 86.0%、クックチル併用が 11.0%、クックチルのみが 3.0% で、クックサーブのみの施設が多かった。

表 9. 給食生産方式 - 機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテー ション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
クックサーブのみ 度数	932	545	45	73	330	315	2240
給食生産方式 の %	41.6%	24.3%	2.0%	3.3%	14.7%	14.1%	100.0%
機能種別区分 の %	89.0%	82.8%	63.4%	72.3%	88.0%	89.5%	86.0%
総和の %	35.8%	20.9%	1.7%	2.8%	12.7%	12.1%	86.0%
クックチル併用 度数	92	83	18	24	40	29	286
給食生産方式 の %	32.2%	29.0%	6.3%	8.4%	14.0%	10.1%	100.0%
機能種別区分 の %	8.8%	12.6%	25.4%	23.8%	10.7%	8.2%	11.0%
総和の %	3.5%	3.2%	0.7%	0.9%	1.5%	1.1%	11.0%
クックチル 度数	23	30	8	4	5	8	78
給食生産方式 の %	29.5%	38.5%	10.3%	5.1%	6.4%	10.3%	100.0%
機能種別区分 の %	2.2%	4.6%	11.3%	4.0%	1.3%	2.3%	3.0%
総和の %	0.9%	1.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	3.0%
合計 度数	1047	658	71	101	375	352	2604
給食生産方式 の %	40.2%	25.3%	2.7%	3.9%	14.4%	13.5%	100.0%
機能種別区分 の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
総和の %	40.2%	25.3%	2.7%	3.9%	14.4%	13.5%	100.0%

表 10. 給食生産方式 - 病床数区分

	1-19床	20-99床	100-199床	200-299床	300-399床	400-499床	500-999床	1000床 -	合計
クックサー 度数	97	572	726	335	219	153	153	13	2268
ブのみ 給食生産方式 の %	4.3%	25.2%	32.0%	14.8%	9.7%	6.7%	6.7%	0.6%	100.0%
許可病床数区分 の %	91.5%	92.9%	88.2%	84.8%	77.7%	83.6%	74.6%	54.2%	86.1%
総和の %	3.7%	21.7%	27.6%	12.7%	8.3%	5.8%	5.8%	0.5%	86.1%
クックチル 度数	9	29	85	49	50	23	38	5	288
併用 給食生産方式 の %	3.1%	10.1%	29.5%	17.0%	17.4%	8.0%	13.2%	1.7%	100.0%
許可病床数区分 の %	8.5%	4.7%	10.3%	12.4%	17.7%	12.6%	18.5%	20.8%	10.9%
総和の %	0.3%	1.1%	3.2%	1.9%	1.9%	0.9%	1.4%	0.2%	10.9%
クックチル 度数	0	15	12	11	13	7	14	6	78
給食生産方式 の %	0.0%	19.2%	15.4%	14.1%	16.7%	9.0%	17.9%	7.7%	100.0%
許可病床数区分 の %	0.0%	2.4%	1.5%	2.8%	4.6%	3.8%	6.8%	25.0%	3.0%
総和の %	0.0%	0.6%	0.5%	0.4%	0.5%	0.3%	0.5%	0.2%	3.0%
合計 度数	106	616	823	395	282	183	205	24	2634
給食生産方式 の %	4.0%	23.4%	31.2%	15.0%	10.7%	6.9%	7.8%	0.9%	100.0%
許可病床数区分 の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
総和の %	4.0%	23.4%	31.2%	15.0%	10.7%	6.9%	7.8%	0.9%	100.0%

4. 給食管理業務に携わる管理栄養士・栄養士数（表 11）

給食管理業務に係る直営管理栄養士数は、一般病院 A では 1.8 人、一般病院 B では 3.1 人、特定機能病院では 5.6 人、リハビリテーション病院では 1.9 人、慢性期病院では 1.7 人、精神科では 2.2 人、全体平均では 2.3 人であった。

表 11. 給食管理業務に携わる管理栄養士数、栄養士数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
直営管理栄養士数							
度数	1106	679	72	105	402	382	2746
平均値	1.8	3.1	5.6	1.9	1.7	2.2	2.3
標準偏差	1.56	2.71	5.09	1.43	1.37	1.56	2.17
直営栄養士数							
度数	951	592	68	97	355	327	2390
平均値	0.5	0.7	0.8	0.4	0.6	0.9	0.6
標準偏差	1.09	2.08	2.06	1.27	1.10	1.84	1.55
委託または派遣管理栄養士数							
度数	879	578	67	94	309	277	2204
平均値	0.67	1.76	4.73	0.80	0.44	0.68	1.05
標準偏差	1.01	2.07	4.40	1.04	0.72	1.03	1.74
委託または派遣栄養士数							
度数	931	595	68	100	328	291	2313
平均値	1.20	2.75	5.97	1.61	1.02	1.56	1.78
標準偏差	1.60	3.04	5.41	1.65	1.56	2.16	2.51

5. 特別メニュー（選択メニュー）の実施状況（表 12）

特別メニューを行っている割合は 42.3%であった。一般病院 B・特定機能病院と一般病院 A・リハビリテーション病院・精神科病院と慢性期病院とに偏りがあった ($P<0.001$)。患者サービスという観点では、一般病院 B と特定機能病院が努力していると見受けられた。慢性期に対しては、その対象者が少ないとみるべきと考える（表 12）。

表 12. 特別メニュー（選択メニュー）実施状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
実施している	度数	410	476	59	43	77	134	1199
	特別メニューの %	34.2%	39.7%	4.9%	3.6%	6.4%	11.2%	100.0%
	機能種別区分の %	35.5%	67.9%	79.7%	40.2%	18.7%	34.5%	42.3%
	総和の %	14.5%	16.8%	2.1%	1.5%	2.7%	4.7%	42.3%
実施していない	度数	744	225	15	64	334	254	1636
	特別メニューの %	45.5%	13.8%	0.9%	3.9%	20.4%	15.5%	100.0%
	機能種別区分の %	64.5%	32.1%	20.3%	59.8%	81.3%	65.5%	57.7%
	総和の %	26.2%	7.9%	0.5%	2.3%	11.8%	9.0%	57.7%
合計	度数	1154	701	74	107	411	388	2835
	特別メニューの %	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.5%	13.7%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	40.7%	24.7%	2.6%	3.8%	14.5%	13.7%	100.0%

6. 1 食当たりの食材費・消費税込み（表 13）

1食の当たりの食材料費は、一般病院Aでは286.8円、一般病院Bでは279.0円、特定機能病院では316.8円、リハビリテーション病院では297.0円、慢性期病院では283.8円、精神科病院では285.4円、全体平均では285.4円であった。なお、特定機能病院、リハビリテーション病院の食材費は他施設と比較し高かった（ANOVA $P<0.05$ ）。また、本調査では食種ごとの食材料費も調査をおこなったので参照していただきたい。

表 13. 1食の食材料費（消費税込）

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
全体							
度数	1013	631	67	97	361	347	2516
平均値	286.8	279.0	316.8	297.0	283.8	285.4	285.4
標準偏差	98.70	65.25	111.24	103.85	116.62	121.13	98.65
嚥下調整食							
度数	499	310	45	60	202	156	1272
平均値	273.9	258.1	263.0	282.0	268.1	268.9	268.5
標準偏差	101.96	81.19	79.35	98.93	109.46	121.15	100.40
個人対応食							
度数	263	194	23	28	95	73	676
平均値	291.1	276.4	346.9	312.2	299.5	298.2	291.6
標準偏差	124.83	86.99	163.20	148.60	134.20	133.32	120.70
がん対応食							
度数	126	146	22	2	16	9	321
平均値	321.6	277.8	294.9	245.9	270.7	238.8	294.5
標準偏差	144.58	87.01	93.48	12.94	110.63	66.45	115.76
アレルギー対応食							
度数	230	191	26	23	73	79	622
平均値	303.5	266.1	320.8	282.9	281.8	262.6	284.2
標準偏差	140.04	65.45	129.64	106.11	125.77	105.15	114.87

7. 特別食の提供食比率（表 14）

特別食の提供食比率は、一般病院 A では 48.5%、一般病院 B では 46.3%、特定機能病院では 42.5%、リハビリテーション病院では 46.5%、慢性期病院では 48.4%、精神科病院では 30.9%、全体平均では 45.3%であった。精神科病院での特別食比率は他施設と比較し低い比率であった。

表 14. 特別食の提供食比率

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
特別食比率							
度数	1184	702	74	107	412	391	2870
平均値	48.5	46.3	42.5	46.5	48.4	30.9	45.3
標準偏差	26.84	18.50	17.64	22.44	29.57	23.37	25.32

8. 嚥下調整を目的とした食事（嚥下調整食）の割合ならびに特別食比率（表 15）

嚥下調整食の割合は、一般病院 A では 16.6%、一般病院 B では 11.3%、特定機能病院では 3.5%、リハビリテーション病院では 20.1%、慢性期病院では 27.6%、精神科病院では 16.0%、全体平均では 16.5%であった。慢性期病院での嚥下調整食の割合が他に比較し高く、特定機能病院は低い結果であった。

表 15. 嚥下調整食比率、うち特別食比率

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
嚥下調整食比率							
度数	1004	639	71	96	354	339	2503
平均値	16.6	11.3	3.5	20.1	27.6	16.0	16.5
標準偏差	18.72	14.03	4.09	20.31	26.00	18.27	19.42
うち特別食比率							
度数	915	555	59	84	340	319	2272
平均値	19.4	14.2	11.1	21.9	26.0	12.2	18.0
標準偏差	28.85	22.99	26.92	28.50	29.43	18.23	26.62

9. 個人対応食を目的とした食事の割合ならびに特別食比率（表 16）

＊個人対応食とは「約束食事箋（院内食事基準）に含まれない食事であり、個人に合わせた献立が作成され何らかの調理作業を行った食事を指す」

個人対応食の割合は、一般病院 A では 10.3%、一般病院 B では 8.5%、特定機能病院では 7.7%、リハビリテーション病院では 9.6%、慢性期病院では 12.2%、精神科病院では 8.0%、全体平均では 9.7%であった。個別対応食の割合に機能種間での差はなかったが、特別食比率では、特定機能病院での個別対応食の割合が他に比較し高い結果であった。

表 16. 個人対応食を目的とした食事の割合ならびに特別食比率

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
個人対応食比率							
度数	884	567	57	80	307	269	2164
平均値	10.3	8.5	7.7	9.6	12.2	8.0	9.7
標準偏差	19.03	14.26	10.77	18.11	23.27	16.67	18.14
うち特別食比率							
度数	826	511	51	77	297	260	2022
平均値	17.8	16.2	28.2	12.8	16.8	9.4	16.2
標準偏差	31.00	25.97	36.63	26.92	29.81	22.28	28.77

10. 約束食事基準または食事箋での献立食種数（表 17）

約束食事基準または食事箋での献立食種数は、一般病院 A では 88.3 食種、一般病院 B では 158.4 食種、特定機能病院では 219.4 食種、リハビリテーション病院では 103.6 食種、慢性期病院では 68.6 食種、精神科病院では 83.3 食種、全体平均では 105.8 食種一般病院 B と特定機能病院が多食種の献立を用意していた。

表 17. 約束食事基準または食事箋での献立食種数平均数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
食種数							
度数	1108	654	71	102	392	371	2698
平均値	88.3	158.4	219.4	103.6	68.6	83.3	105.8
標準偏差	80.35	94.94	82.24	87.58	73.14	76.41	90.98

11. アレルギー対応食の患者延べ人数（人/月）（表 18 - 1、 - 2、 - 3）

アレルギー対応患者の月当たり延べ人数を表 18 に示す。アレルギー対応患者の多い順は魚介類、果実類、乳類、肉類、穀類、卵類であった。

表 18 - 1. アレルギー対応食の患者延べ人数平均数（人/月）

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
穀類							
度数	640	481	62	63	234	226	1706
平均値	15.9	46.0	165.3	17.4	13.7	58.3	35.2
標準偏差	48.13	120.97	663.57	25.35	38.70	349.79	195.06
いもおよびでんぷん類							
度数	556	405	62	64	221	205	1513
平均値	5.6	14.7	70.6	8.4	6.9	15.7	12.4
標準偏差	20.46	28.32	227.91	17.43	21.52	35.03	53.60
砂糖および甘味類							
度数	501	328	48	55	203	165	1300
平均値	0.3	0.6	7.5	0.0	0.2	0.6	0.6
標準偏差	4.37	4.18	40.36	0.00	2.18	5.24	8.76
豆類							
度数	559	384	58	62	222	189	1474
平均値	10.8	30.3	51.6	6.0	13.7	37.0	21.1
標準偏差	40.61	140.21	159.35	15.02	55.98	124.54	96.58
種実類							
度数	541	417	61	57	208	174	1458
平均値	3.0	14.7	70.6	4.8	1.5	5.4	9.3
標準偏差	9.69	29.36	260.27	14.19	6.74	13.54	57.43

表 18 - 2. アレルギー対応食の患者延べ人数（人/月）

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
野菜類							
度数	599	419	60	62	229	200	1569
平均値	13.4	29.1	117.9	15.5	12.1	17.9	22.0
標準偏差	33.10	66.04	290.93	26.24	39.34	37.21	74.86
果実類							
度数	670	488	64	70	230	217	1739
平均値	20.8	74.9	410.0	27.3	17.9	28.6	51.2
標準偏差	46.80	191.94	1513.40	46.97	101.52	54.90	318.59
きのこ類							
度数	543	367	53	57	213	180	1413
平均値	2.7	4.8	8.3	4.3	2.2	6.1	3.9
標準偏差	8.57	10.48	19.01	10.40	9.00	17.97	11.40
海藻類							
度数	527	346	51	54	210	173	1361
平均値	2.7	5.1	3.1	2.6	2.9	5.2	3.7
標準偏差	9.69	26.25	7.84	8.35	10.76	16.03	16.36
魚介類							
度数	947	593	63	92	337	341	2373
平均値	57.8	172.0	688.0	99.0	70.4	120.3	115.5
標準偏差	84.31	253.61	2045.54	174.72	202.61	162.25	387.49
肉類							
度数	706	480	61	67	246	243	1803
平均値	23.9	60.3	104.6	23.1	24.8	50.5	40.0
標準偏差	49.25	112.20	197.29	34.64	98.07	99.27	93.14
卵類							
度数	723	527	64	69	243	242	1868
平均値	15.4	45.9	141.0	16.5	12.4	29.2	29.8
標準偏差	26.17	71.06	453.67	26.70	28.78	60.65	99.32

表 18 - 3. アレルギー対応食の患者延べ人数（人/月）

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
乳類							
度数	714	494	64	66	246	227	1811
平均値	28.5	67.5	152.7	30.4	25.8	71.5	48.6
標準偏差	68.92	171.15	384.26	45.20	73.84	206.14	147.97
油脂類							
度数	512	335	50	54	206	167	1324
平均値	1.6	5.2	23.4	0.6	1.6	9.3	4.2
標準偏差	7.82	30.69	118.50	4.22	11.75	103.57	46.60
菓子類							
度数	502	323	47	54	202	163	1291
平均値	1.0	3.2	4.3	0.6	0.7	0.4	1.5
標準偏差	7.15	25.22	23.36	4.22	10.55	3.31	14.80
嗜好飲料類							
度数	501	327	48	54	206	163	1299
平均値	2.3	2.5	5.5	1.4	1.9	11.4	3.5
標準偏差	17.85	20.10	14.65	10.34	16.08	83.03	33.87
調味料および香辛料類							
度数	548	364	53	57	215	185	1422
平均値	7.1	12.7	41.1	8.7	7.0	9.6	10.2
標準偏差	22.81	46.26	164.16	24.23	29.25	21.08	44.56
調理加工品類							
度数	504	329	48	55	204	166	1306
平均値	3.1	8.9	11.7	5.8	1.1	2.6	4.6
標準偏差	14.39	56.07	35.39	23.61	11.19	9.78	31.30
合計							
度数	1184	702	74	107	412	391	2870
平均値	132.6	424.3	1744.5	189.6	140.5	303.0	272.0
標準偏差	252.05	782.26	5821.99	244.83	414.05	622.25	1090.90

12. インシデント（アクシデント）件数、アレルギー件数（件/月）（表 19 - 1、 - 2）

インシデント・うちアレルギー件数が下記のとおりだが、アレルギー件数に関しては最大値を記載した。

表 19 - 1. インシデント件数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
インシデント/レベル0							
度数	837	494	60	69	310	290	2060
平均値	4.80	5.46	2.98	3.61	3.60	5.33	4.76
標準偏差	30.970	20.948	4.378	8.553	8.222	13.024	23.064
インシデント/レベル1							
度数	834	553	61	85	298	260	2091
平均値	1.97	3.63	5.03	3.45	1.55	3.34	2.67
標準偏差	3.274	12.214	6.797	7.129	2.675	4.845	7.199
インシデント/レベル2							
度数	484	284	34	47	199	141	1189
平均値	0.16	0.12	0.47	1.06	0.09	0.26	0.20
標準偏差	1.103	0.514	2.573	6.023	0.447	1.548	1.581
インシデント/レベル3a							
度数	477	270	34	48	196	141	1166
平均値	0.05	0.02	0.12	0.58	0.20	0.19	0.11
標準偏差	0.502	0.148	0.686	3.752	2.573	0.869	1.380
インシデント/レベル3b							
度数	470	265	33	46	193	136	1143
平均値	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.01
標準偏差	0.153	0.000	0.000	0.000	0.000	0.170	0.114
インシデント/レベル4							
度数	469	265	32	46	193	132	1137
平均値	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
標準偏差	0.206	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.133
インシデント/レベル5							
度数	468	265	32	46	193	133	1137
平均値	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
標準偏差	0.231	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.148

表 19 - 2. アレルギー食のインシデント件数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
アレルギー/レベル0							
度数	593	385	53	50	221	208	1510
平均値	0.1265	0.2701	0.1698	0.04	0.0633	0.1587	0.157
標準偏差	0.5445	0.92408	0.61193	0.19795	0.32413	0.56365	0.64192
標準誤差	0.02236	0.0471	0.08405	0.02799	0.0218	0.03908	0.01652
最大値	6	10	3	1	3	5	10
アレルギー/レベル1							
度数	599	422	54	61	225	183	1544
平均値	0.1135	0.1896	0.3889	0.0492	0.1689	0.1093	0.149
標準偏差	0.44848	0.49901	0.91973	0.21804	1.56065	0.43104	0.74558
標準誤差	0.01832	0.02429	0.12516	0.02792	0.10404	0.03186	0.01897
最大値	4	3	6	1	23	4	23
アレルギー/レベル2							
度数	413	254	35	40	171	127	1040
平均値	0.0169	0.0118	0.0286	0.05	0.0058	0.0079	0.0144
標準偏差	0.25543	0.10825	0.16903	0.31623	0.07647	0.08874	0.18816
標準誤差	0.01257	0.00679	0.02857	0.05	0.00585	0.00787	0.00583
最大値	5	1	1	2	1	1	5
アレルギー/レベル3a							
度数	414	247	34	41	170	127	1033
平均値	0.0121	0.0162	0	0.0244	0	0.0157	0.0116
標準偏差	0.12963	0.12648	0	0.15617	0	0.12499	0.11589
標準誤差	0.00637	0.00805	0	0.02439	0	0.01109	0.00361
最大値	2	1	0	1	0	1	2
アレルギー/レベル3b							
度数	411	243	33	39	167	126	1019
平均値	0.0049	0	0	0	0	0.0079	0.0029
標準偏差	0.09865	0	0	0	0	0.08909	0.07002
標準誤差	0.00487	0	0	0	0	0.00794	0.00219
最大値	2	0	0	0	0	1	2
アレルギー/レベル4							
度数	411	243	32	39	167	122	1014
平均値	0.0049	0	0	0	0	0	0.002
標準偏差	0.09865	0	0	0	0	0	0.06281
標準誤差	0.00487	0	0	0	0	0	0.00197
最大値	2	0	0	0	0	0	2
アレルギー/レベル5							
度数	411	243	32	39	167	123	1015
平均値	0.0049	0	0	0	0	0	0.002
標準偏差	0.09865	0	0	0	0	0	0.06278
標準誤差	0.00487	0	0	0	0	0	0.00197
最大値	2	0	0	0	0	0	2

▼栄養指導状況

1. 個人栄養食事指導状況-機能種別（表 20 - 1、 - 2、 -3、表 21）

個人栄養食事指導は従来の調査に加え、各種疾患 - 糖尿病、腎臓病、脂質異常症、心疾患、がん、摂食・嚥下機能低下、低栄養、てんかんについても調査した。また、居宅療養指導、健診指導も加えた。

1 ヶ月の個人栄養食事指導件数（施設機能種別）は、一般病院 A では 44.4 件、一般病院 B では 132.8 件、特定機能病院では 241.3 件、リハビリテーション病院では 20.9 件、慢性期病院では 9.1 件、精神科病院では 10.9 件、全体では 60.6 件であった。

各疾患別では、糖尿病では 24.1 件、腎臓病では 9.9 件、脂質異常症では 3.6 件、心疾患では 6.9 件、がんでは 3.1 件、摂食・嚥下機能低下では 0.8 件、低栄養では 0.8 件、てんかんでは 0.04 件であった。

管理栄養士一人当たりの 1 ヶ月の栄養食事指導件数は 14.5 件であった。

集団栄養指導件数は一般病院 A では 2.1 件、一般病院 B では 7.8 件、特定機能病院では 24.5 件、リハビリテーション病院では 0.8 件、慢性期病院では 0.3 件、精神科病院では 1.0 件、全体では 3.6 件であった。

糖尿病透析予防指導管理料算定件数は一般病院 A では 1.1 件、一般病院 B では 3.7 件、特定機能病院では 4.9 件、リハビリテーション病院では 0 件、慢性期病院では 0.1 件、精神科病院では 0 件、全体では 1.5 件であった。

在宅患者訪問栄養食事指導件数は一般病院 A では 0.07 件、一般病院 B では 0.03 件、特定機能病院では 0 件、リハビリテーション病院では 0 件、慢性期病院では 0.03 件、精神科病院では 0 件、全体では 0.04 件であった。

居宅療養管理指導件数は一般病院 A では 0.14 件、一般病院 B では 0.01 件、特定機能病院では 0 件、リハビリテーション病院では 0.14 件、慢性期病院では 0.22 件、精神科病院では 0 件、全体では 0.10 件であった。

健診指導件数は一般病院 A では 1.9 件、一般病院 B では 4.3 件、特定機能病院では 0.3 件、リハビリテーション病院では 0.2 件、慢性期病院では 0.8 件、精神科病院では 0 件、全体では 2.0 件であった。

表 20 - 1. 個人栄養食事指導状況-機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
個人指導計/初回：外来（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	6.4	19.2	34.7	1.5	1.3	0.5	8.6
標準偏差	12.40	19.42	51.73	3.54	5.35	1.32	17.16
個人指導計/継続：外来（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	17.5	42.0	87.7	4.0	3.4	4.2	21.0
標準偏差	41.98	65.25	111.48	12.78	13.53	12.18	49.57
個人指導計/外来（非加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	1.5	2.7	9.9	0.7	0.2	0.9	1.7
標準偏差	10.47	6.89	14.11	4.83	1.29	2.93	8.16
個人指導計/初回：入院（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	11.7	48.4	66.7	3.7	1.8	0.7	18.9
標準偏差	22.92	54.91	50.55	9.37	4.28	2.80	37.61
個人指導計/継続：入院（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	3.9	13.0	20.3	1.4	0.8	3.0	5.9
標準偏差	10.31	25.91	23.30	3.84	4.20	51.73	24.77
個人指導計：入院（非加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	3.4	7.4	18.3	9.7	1.7	1.6	4.5
標準偏差	20.42	19.23	33.06	21.18	11.36	7.66	18.54
個人指導計/初回：小計（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	18.2	67.6	101.4	5.2	3.0	1.2	27.4
標準偏差	29.70	67.09	89.14	11.39	8.16	3.69	49.52
個人指導計/継続：小計（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	21.5	55.0	108.0	5.4	4.2	7.2	26.9
標準偏差	45.90	76.39	120.14	13.55	14.80	53.07	60.02
個人指導計/小計(非加算)							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	4.8	10.1	28.2	10.3	1.9	2.4	6.2
標準偏差	22.69	21.70	37.56	21.94	11.49	8.52	20.79
個人指導計/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	44.4	132.8	241.3	20.9	9.1	10.9	60.6
標準偏差	73.16	129.87	185.74	32.47	23.75	54.93	103.63

表 20 - 2. 個人栄養食事指導状況（疾患別）・機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
糖尿病/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	16.9	54.0	96.0	7.5	2.9	5.5	24.1
標準偏差	32.84	61.70	83.15	12.35	8.24	51.97	49.29
腎臓病/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	9.0	19.2	38.6	1.6	2.4	0.5	9.9
標準偏差	31.80	34.14	50.14	5.98	11.77	5.00	29.26
脂質異常症/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	3.2	6.4	8.5	2.2	0.6	2.2	3.6
標準偏差	7.73	10.93	11.19	3.83	1.83	6.19	8.21
心疾患/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	4.6	17.3	20.9	2.9	0.7	0.2	6.9
標準偏差	16.74	25.86	31.15	8.89	2.36	0.95	18.81
がん/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	1.2	8.7	15.9	0.0	0.2	0.0	3.1
標準偏差	4.95	22.10	23.68	0.10	2.68	0.07	12.69
摂食・嚥下機能低下/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	0.6	1.4	2.1	1.3	0.6	0.2	0.8
標準偏差	1.85	3.71	3.04	3.68	3.26	1.42	2.75
低栄養/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	0.5	1.3	4.2	1.9	0.6	0.2	0.8
標準偏差	1.94	4.23	10.63	10.66	4.88	1.24	4.14
てんかん/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	0.00	0.13	0.03	0.00	0.00	0.01	0.04
標準偏差	0.120	2.003	0.163	0.000	0.049	0.071	0.996
その他/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	8.7	24.3	54.9	3.6	1.1	2.1	11.5
標準偏差	29.26	31.91	46.85	6.91	5.74	6.67	28.14

表 20 - 3. 個人栄養食事指導状況（管理栄養士一人当たりの栄養指導件数）-機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	1174	702	74	107	412	390	2859
平均値	16.1	24.0	23.2	8.2	4.0	4.0	14.5
標準偏差	24.72	18.27	15.65	12.86	8.47	18.09	21.40

表 21. 集団・その他栄養食事指導件数 - 機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
集団：外来（加算）							
度数	1182	701	74	107	411	391	2866
平均値	1.4	2.8	11.1	0.2	0.1	0.5	1.6
標準偏差	7.66	9.32	51.51	1.16	1.25	2.94	10.85
集団：入院（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	0.7	5.0	13.3	0.6	0.1	0.5	2.0
標準偏差	3.02	12.66	20.20	4.00	1.22	3.51	7.93
集団：小計（加算）							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	2.1	7.8	24.5	0.8	0.3	1.0	3.6
標準偏差	8.57	16.44	55.84	4.38	1.77	5.24	14.14
糖尿病透析予防指導/合計							
度数	1183	702	74	107	412	391	2869
平均値	1.1	3.7	4.9	0.0	0.1	0.0	1.5
標準偏差	5.83	14.51	7.39	0.00	0.68	0.25	8.32
在宅患者訪問栄養食事指導/合計							
度数	1183	701	74	107	412	391	2868
平均値	0.07	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.04
標準偏差	1.592	0.393	0.000	0.000	0.291	0.051	1.047
居宅療養管理指導/合計							
度数	1183	701	74	107	412	391	2868
平均値	0.14	0.01	0.00	0.14	0.22	0.00	0.10
標準偏差	1.953	0.136	0.000	0.841	2.039	0.000	1.485
健診/合計							
度数	1179	698	74	107	412	390	2860
平均値	1.9	4.3	0.3	0.2	0.8	0.0	2.0
標準偏差	17.33	25.12	1.48	1.96	7.88	0.16	17.00

2. 在宅患者訪問栄養食事指導の実施状況（表 22）

在宅患者訪問栄養食事指導を行っている施設は一般病院 A では 73 施設、一般病院 B では 28 施設、特定機能病院では 1 施設、リハビリテーション病院では 7 施設、慢性期病院では 23 施設、精神科病院では 7 施設、全体では 139 施設、4.9%であった。

表 22. 在宅患者訪問栄養食事指導の実施状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
実施している	度数	73	28	1	7	23	7	139
	実施状況の %	52.5%	20.1%	0.7%	5.0%	16.5%	5.0%	100.0%
	機能種別区分の %	6.2%	4.0%	1.4%	6.7%	5.7%	1.8%	4.9%
	総和の %	2.6%	1.0%	0.0%	0.2%	0.8%	0.2%	4.9%
実施していない	度数	1099	666	73	98	384	380	2700
	実施状況の %	40.7%	24.7%	2.7%	3.6%	14.2%	14.1%	100.0%
	機能種別区分の %	93.8%	96.0%	98.6%	93.3%	94.3%	98.2%	95.1%
	総和の %	38.7%	23.5%	2.6%	3.5%	13.5%	13.4%	95.1%
合計	度数	1172	694	74	105	407	387	2839
	実施状況の %	41.3%	24.4%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	41.3%	24.4%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%

3. 情報提供書の実施状況（表 23 - 1、 - 2、表 24 - 1、 - 2、表 25 - 1、 - 2、表 26）

情報提供を行っている施設は 815 施設、29%であった。情報提供書の有無による管理栄養士 1 名当たりの入院患者数の比較では、「あり」の施設が管理栄養士 1 名当たりの担当患者数が多かった。情報提供書数は月平均 12.2 件であった。管理栄養士 1 名当たりの情報提供書数はリハビリテーション病院が多かった。情報提供先施設は病院、老人保健施設、特別養護老人ホームの順に多かった。情報提供内容は、摂食嚥下、経管栄養、低栄養の順に多かった。

表 23 - 1. 情報提供書の実施状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
あり	度数	317	230	23	43	128	74	815
	情報提供書状況の%	38.9%	28.2%	2.8%	5.3%	15.7%	9.1%	100.0%
	機能種別区分の%	27.5%	33.6%	31.9%	41.0%	31.4%	19.2%	29.0%
	総和の%	11.3%	8.2%	0.8%	1.5%	4.6%	2.6%	29.0%
なし	度数	836	455	49	62	280	311	1993
	情報提供書状況の%	41.9%	22.8%	2.5%	3.1%	14.0%	15.6%	100.0%
	機能種別区分の%	72.5%	66.4%	68.1%	59.0%	68.6%	80.8%	71.0%
	総和の%	29.8%	16.2%	1.7%	2.2%	10.0%	11.1%	71.0%
合計	度数	1153	685	72	105	408	385	2808
	情報提供書状況の%	41.1%	24.4%	2.6%	3.7%	14.5%	13.7%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.1%	24.4%	2.6%	3.7%	14.5%	13.7%	100.0%

表 23 - 2. 情報提供書の有無による管理栄養士 1 名当たりの入院患者数の比較

		一般病院A		一般病院B		特定機能病院		リハビリテーション病院		慢性期病院		精神科病院		合計	
情報提供書の有無		有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
度数		317	822	230	455	23	49	43	62	128	280	73	310	827	2013
管理栄養士1名当たりの担当患者数		54.0	58.3	67.6	75.1	74.4	89.6	59.1	69.7	71.7	80.1	129.9	121.8	67.9	75.7
有意確率		P=0.045		P=0.003		P=0.056		P=0.173		P=0.044		P=0.384		P=0.000	

表 24 - 1. 情報提供書数（栄養サポートチーム加算による情報提供書を除く）

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	300	214	22	42	127	70	775
平均値	9.1	21.0	33.5	14.2	5.3	3.1	12.2
標準偏差	20.58	58.00	110.19	29.89	6.64	3.60	39.09

表 24 - 2. 管理栄養士 1 名当たりの情報提供書数（栄養サポートチーム加算による情報提供書を除

く)

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	300	216	22	42	128	70	778
平均値	3.9	4.6	2.0	5.3	2.5	1.7	3.7
標準偏差	8.20	15.18	5.73	9.91	3.89	2.89	9.99

表 25 - 1. 情報提供書先（栄養サポートチーム加算による情報提供書を除く）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
病院								
あり	度数	255	204	22	38	95	51	665
	病院の %	38.3%	30.7%	3.3%	5.7%	14.3%	7.7%	100.0%
	機能種別区分の %	85.3%	93.2%	95.7%	90.5%	78.5%	73.9%	86.0%
	総和の %	33.0%	26.4%	2.8%	4.9%	12.3%	6.6%	86.0%
合計	度数	299	219	23	42	121	69	773
	総和の %	38.7%	28.3%	3.0%	5.4%	15.7%	8.9%	100.0%
老人保健施設								
あり	度数	249	190	12	38	94	57	640
	老人保健施設の %	38.9%	29.7%	1.9%	5.9%	14.7%	8.9%	100.0%
	機能種別区分の %	83.6%	86.0%	57.1%	90.5%	77.0%	85.1%	83.0%
	総和の %	32.3%	24.6%	1.6%	4.9%	12.2%	7.4%	83.0%
合計	度数	298	221	21	42	122	67	771
	総和の %	38.7%	28.7%	2.7%	5.4%	15.8%	8.7%	100.0%
特別養護老人ホーム								
あり	度数	240	168	6	36	98	55	603
	特別養護老人ホームの %	39.8%	27.9%	1.0%	6.0%	16.3%	9.1%	100.0%
	機能種別区分の %	81.6%	79.2%	28.6%	87.8%	80.3%	80.9%	79.6%
	総和の %	31.7%	22.2%	0.8%	4.7%	12.9%	7.3%	79.6%
合計	度数	294	212	21	41	122	68	758
	総和の %	38.8%	28.0%	2.8%	5.4%	16.1%	9.0%	100.0%
グループホーム								
あり	度数	178	120	3	26	70	44	441
	グループホームの %	40.4%	27.2%	0.7%	5.9%	15.9%	10.0%	100.0%
	機能種別区分の %	60.8%	58.8%	14.3%	63.4%	57.9%	65.7%	59.0%
	総和の %	23.8%	16.1%	0.4%	3.5%	9.4%	5.9%	59.0%
合計	度数	293	204	21	41	121	67	747
	総和の %	39.2%	27.3%	2.8%	5.5%	16.2%	9.0%	100.0%
ケアハウス								
あり	度数	138	101	1	22	50	30	342
	ケアハウスの %	40.4%	29.5%	0.3%	6.4%	14.6%	8.8%	100.0%
	機能種別区分の %	48.1%	49.5%	4.8%	53.7%	42.0%	46.9%	46.5%
	総和の %	18.8%	13.7%	0.1%	3.0%	6.8%	4.1%	46.5%
合計	度数	287	204	21	41	119	64	736
	総和の %	39.0%	27.7%	2.9%	5.6%	16.2%	8.7%	100.0%

表 25 - 2. 情報提供書先（栄養サポートチーム加算による情報提供書を除く）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
在宅								
あり	度数	133	77	3	20	61	21	315
	在宅の%	42.2%	24.4%	1.0%	6.3%	19.4%	6.7%	100.0%
	機能種別区分の%	46.5%	37.7%	14.3%	47.6%	50.4%	34.4%	42.9%
	総和の%	18.1%	10.5%	0.4%	2.7%	8.3%	2.9%	42.9%
合計	度数	286	204	21	42	121	61	735
	総和の%	38.9%	27.8%	2.9%	5.7%	16.5%	8.3%	100.0%
かかりつけ医								
あり	度数	72	65	5	10	35	11	198
	かかりつけ医の%	36.4%	32.8%	2.5%	5.1%	17.7%	5.6%	100.0%
	機能種別区分の%	25.3%	32.2%	23.8%	24.4%	29.2%	18.0%	27.1%
	総和の%	9.9%	8.9%	0.7%	1.4%	4.8%	1.5%	27.1%
合計	度数	285	202	21	41	120	61	730
	総和の%	39.0%	27.7%	2.9%	5.6%	16.4%	8.4%	100.0%
ケアマネージャー等								
あり	度数	150	99	6	23	58	18	354
	ケアマネージャー等の%	42.4%	28.0%	1.7%	6.5%	16.4%	5.1%	100.0%
	機能種別区分の%	51.9%	47.4%	28.6%	54.8%	48.7%	29.0%	47.7%
	総和の%	20.2%	13.3%	0.8%	3.1%	7.8%	2.4%	47.7%
合計	度数	289	209	21	42	119	62	742
	総和の%	38.9%	28.2%	2.8%	5.7%	16.0%	8.4%	100.0%
その他								
あり	度数	38	26	1	11	28	7	111
	その他の%	34.2%	23.4%	0.9%	9.9%	25.2%	6.3%	100.0%
	機能種別区分の%	15.2%	14.0%	5.3%	26.8%	25.0%	13.0%	16.8%
	総和の%	5.7%	3.9%	0.2%	1.7%	4.2%	1.1%	16.8%
合計	度数	250	186	19	41	112	54	662
	総和の%	37.8%	28.1%	2.9%	6.2%	16.9%	8.2%	100.0%

表 26. 情報提供書（栄養管理・指導状況）の内容

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
摂食嚥下								
あり	度数	292	215	21	42	121	65	756
	摂食嚥下の %	38.6%	28.4%	2.8%	5.6%	16.0%	8.6%	100.0%
	機能種別区分の %	95.4%	96.4%	95.5%	100.0%	96.0%	92.9%	95.8%
	総和の %	37.0%	27.2%	2.7%	5.3%	15.3%	8.2%	95.8%
合計	度数	306	223	22	42	126	70	789
	総和の %	38.8%	28.3%	2.8%	5.3%	16.0%	8.9%	100.0%
経管栄養								
あり	度数	238	200	22	38	107	54	659
	経管栄養の %	36.1%	30.3%	3.3%	5.8%	16.2%	8.2%	100.0%
	機能種別区分の %	79.3%	90.1%	100.0%	90.5%	86.3%	80.6%	84.8%
	総和の %	30.6%	25.7%	2.8%	4.9%	13.8%	6.9%	84.8%
合計	度数	300	222	22	42	124	67	777
	総和の %	38.6%	28.6%	2.8%	5.4%	16.0%	8.6%	100.0%
低栄養								
あり	度数	253	174	19	37	108	50	641
	低栄養の %	39.5%	27.1%	3.0%	5.8%	16.8%	7.8%	100.0%
	機能種別区分の %	83.0%	80.2%	86.4%	88.1%	88.5%	75.8%	82.8%
	総和の %	32.7%	22.5%	2.5%	4.8%	14.0%	6.5%	82.8%
合計	度数	305	217	22	42	122	66	774
	総和の %	39.4%	28.0%	2.8%	5.4%	15.8%	8.5%	100.0%
がん								
あり	度数	127	117	14	17	43	17	335
	がんの %	37.9%	34.9%	4.2%	5.1%	12.8%	5.1%	100.0%
	機能種別区分の %	42.2%	55.5%	63.6%	40.5%	35.5%	27.9%	44.2%
	総和の %	16.8%	15.4%	1.8%	2.2%	5.7%	2.2%	44.2%
合計	度数	301	211	22	42	121	61	758
	総和の %	39.7%	27.8%	2.9%	5.5%	16.0%	8.0%	100.0%
骨折								
あり	度数	100	83	6	19	41	18	267
	骨折の %	37.5%	31.1%	2.2%	7.1%	15.4%	6.7%	100.0%
	機能種別区分の %	33.3%	40.5%	27.3%	45.2%	33.9%	29.0%	35.5%
	総和の %	13.3%	11.0%	0.8%	2.5%	5.5%	2.4%	35.5%
合計	度数	300	205	22	42	121	62	752
	総和の %	39.9%	27.3%	2.9%	5.6%	16.1%	8.2%	100.0%
生活習慣病								
あり	度数	182	130	12	31	81	48	484
	生活習慣病の %	37.6%	26.9%	2.5%	6.4%	16.7%	9.9%	100.0%
	機能種別区分の %	60.3%	62.5%	54.5%	73.8%	66.4%	72.7%	63.5%
	総和の %	23.9%	17.1%	1.6%	4.1%	10.6%	6.3%	63.5%
合計	度数	302	208	22	42	122	66	762
	総和の %	39.6%	27.3%	2.9%	5.5%	16.0%	8.7%	100.0%

▼栄養管理状況

1. 栄養管理業務を行う管理栄養士1名に対しての患者数（登録管理栄養士並びに実管理栄養士） - 機能種別、病床別（表 27、表 28）

本調査では、登録管理栄養士数と実際に栄養管理を行っている管理栄養士数にて算出した。栄養管理を行う管理栄養士（登録管理栄養士、実際の管理栄養士）1名に対しての患者数は一般病院 A では 63.9 人、68.2 人、一般病院 B では 88.9 人、97.3 人、特定機能病院では 95.6 人、109.0 人、リハビリテーション病院では 72.7 人、73.3 人、慢性期病院では 82.7 人、86.4 人、精神科病院では 127.3 人、138.5 人、全体平均では 82.6 人、88.9 人であった。病床別では 200 床以上では管理栄養士 1 名が 100 人以上の患者を担当していた。

表 27. 栄養管理業務を行う管理栄養士1名に対しての患者数 - 機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
許可病床数に対する登録管理栄養士							
度数	1156	690	74	106	405	387	2818
平均値	63.9	88.9	95.6	72.7	82.7	127.3	82.6
標準偏差	43.78	58.95	45.20	47.41	51.14	65.96	56.39
許可病床数に対する実際管理栄養士							
度数	1155	691	72	106	405	387	2816
平均値	68.2	97.3	109.0	73.3	86.4	138.5	88.9
標準偏差	45.23	65.20	56.58	43.97	51.94	69.01	60.20

表 28. 栄養管理業務を行う管理栄養士1名に対しての患者数 - 病床別

	1 - 19床	20 - 99床	100 - 199床	200 - 299床	300 - 399床	400 - 499床	500 - 999床	1000床 -	合計
許可病床数に対する登録管理栄養士									
度数	117	683	900	424	292	186	209	25	2836
平均値	22.4	50.1	83.2	104.6	115.5	104.9	108.0	109.9	82.7
標準偏差	29.25	23.87	42.58	56.46	73.87	58.86	77.83	64.91	56.25
許可病床数に対する実際管理栄養士									
度数	118	682	897	423	293	186	208	25	2832
平均値	22.6	52.8	87.7	114.2	125.1	119.1	119.2	118.2	89.1
標準偏差	29.05	23.33	42.44	61.26	75.94	73.86	79.16	62.49	60.02

2. 管理栄養士1名当たりの栄養管理の時間-機能種別、病床別（表 29、表 30）

管理栄養士の1名に対しての栄養管理の時間は、一般病院 A では 4.1 時間、一般病院 B では 4.9 時間、特定機能病院では 5.2 時間、リハビリテーション病院では 4.4 時間、慢性期病院では 4.2 時間、精神科病院では 3.2 時間、全体平均では 4.2 時間であった。病床別では 100 床以上では 4 時間以上であった。

表 29. 管理栄養士 1 名当たりの栄養管理の時間・機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテ ーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	1128	676	72	107	398	380	2761
平均値	4.1	4.9	5.2	4.4	4.2	3.2	4.2
標準偏差	5.89	8.47	4.99	2.15	6.43	2.85	6.32

表 30. 管理栄養士 1 名当たりの栄養管理の時間・病床別

	1-19床	20-99床	100-199床	200-299床	300-399床	400-499床	500-999床	1000床 -	合計
度数	109	673	880	423	296	182	202	24	2789
平均値	3.1	3.9	4.0	4.4	4.2	5.2	5.5	4.4	4.2
標準偏差	2.85	5.12	2.83	8.92	1.97	13.18	9.36	2.04	6.29

▼チーム医療に関する項目

1. 管理栄養士が参画するチーム医療の割合（表 31 - 1、 - 2）

チーム医療の管理栄養士の参画状況は、褥瘡チームでは 91.5%、感染チームでは 71.1%、緩和ケアチームでは、29.6%、呼吸器チームでは 7.8%、栄養サポートチームでは 69.4%、口腔ケアチームでは 12.0%、心臓リハビリチームでは 13.6%、摂食・嚥下チームでは 42.0%、在宅褥瘡チームでは 3.3%、糖尿病透析予防チーム 33.2%、認知症ケアチームでは 6.0%であった。

表 31 - 1. 管理栄養士が参加するチーム医療の割合

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
褥瘡チーム								
あり	度数	977	654	70	93	349	350	2493
	褥瘡チームの %	39.2%	26.2%	2.8%	3.7%	14.0%	14.0%	100.0%
	機能種別区分の %	89.6%	94.0%	94.6%	88.6%	90.6%	93.3%	91.5%
	総和の %	35.9%	24.0%	2.6%	3.4%	12.8%	12.8%	91.5%
合計	度数	1090	696	74	105	385	375	2725
	総和の %	40.0%	25.5%	2.7%	3.9%	14.1%	13.8%	100.0%
感染チーム								
あり	度数	759	434	40	72	279	300	1884
	感染チームの %	40.3%	23.0%	2.1%	3.8%	14.8%	15.9%	100.0%
	機能種別区分の %	71.3%	64.4%	54.8%	69.9%	75.4%	82.2%	71.1%
	総和の %	28.7%	16.4%	1.5%	2.7%	10.5%	11.3%	71.1%
合計	度数	1064	674	73	103	370	365	2649
	総和の %	40.2%	25.4%	2.8%	3.9%	14.0%	13.8%	100.0%
緩和ケアチーム								
あり	度数	166	386	48	4	22	4	630
	緩和ケアチームの %	26.3%	61.3%	7.6%	0.6%	3.5%	0.6%	100.0%
	機能種別区分の %	20.2%	60.2%	65.8%	5.1%	7.9%	1.7%	29.6%
	総和の %	7.8%	18.1%	2.3%	0.2%	1.0%	0.2%	29.6%
合計	度数	820	641	73	78	279	239	2130
	総和の %	38.5%	30.1%	3.4%	3.7%	13.1%	11.2%	100.0%
呼吸器チーム								
あり	度数	39	99	12	3	2	0	155
	呼吸器チームの %	25.2%	63.9%	7.7%	1.9%	1.3%	0.0%	100.0%
	機能種別区分の %	5.0%	17.6%	17.6%	3.8%	0.7%	0.0%	7.8%
	総和の %	2.0%	5.0%	0.6%	0.2%	0.1%	0.0%	7.8%
合計	度数	779	562	68	79	270	239	1997
	総和の %	39.0%	28.1%	3.4%	4.0%	13.5%	12.0%	100.0%
栄養サポートチーム								
あり	度数	613	635	73	72	129	110	1632
	NSTチームの %	37.6%	38.9%	4.5%	4.4%	7.9%	6.7%	100.0%
	機能種別区分の %	66.3%	93.1%	98.6%	75.0%	42.2%	41.0%	69.4%
	総和の %	26.1%	27.0%	3.1%	3.1%	5.5%	4.7%	69.4%
合計	度数	925	682	74	96	306	268	2351
	総和の %	39.3%	29.0%	3.1%	4.1%	13.0%	11.4%	100.0%

表 31 - 2. 管理栄養士が参加するチーム医療の割合

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
口腔ケアチーム								
あり	度数	82	81	9	14	37	17	240
	口腔ケアチームの%	34.2%	33.8%	3.8%	5.8%	15.4%	7.1%	100.0%
	機能種別区分の%	10.4%	15.3%	13.2%	16.5%	13.1%	6.9%	12.0%
	総和の%	4.1%	4.0%	0.5%	0.7%	1.9%	0.9%	12.0%
合計	度数	789	530	68	85	283	245	2000
	総和の%	39.5%	26.5%	3.4%	4.3%	14.2%	12.3%	100.0%
心臓リハチーム								
あり	度数	61	173	31	3	2	1	271
	心臓リハチームの%	22.5%	63.8%	11.4%	1.1%	0.7%	0.4%	100.0%
	機能種別区分の%	7.9%	31.1%	44.3%	3.8%	0.7%	0.4%	13.6%
	総和の%	3.1%	8.7%	1.6%	0.2%	0.1%	0.1%	13.6%
合計	度数	774	556	70	79	269	239	1987
	総和の%	39.0%	28.0%	3.5%	4.0%	13.5%	12.0%	100.0%
摂食嚥下チーム								
あり	度数	327	291	44	56	127	55	900
	摂食嚥下チームの%	36.3%	32.3%	4.9%	6.2%	14.1%	6.1%	100.0%
	機能種別区分の%	38.9%	50.3%	64.7%	60.2%	41.4%	21.7%	42.0%
	総和の%	15.3%	13.6%	2.1%	2.6%	5.9%	2.6%	42.0%
合計	度数	841	579	68	93	307	253	2141
	総和の%	39.3%	27.0%	3.2%	4.3%	14.3%	11.8%	100.0%
在宅褥瘡チーム								
あり	度数	35	14	0	3	9	1	62
	在宅褥瘡チームの%	56.5%	22.6%	0.0%	4.8%	14.5%	1.6%	100.0%
	機能種別区分の%	4.6%	2.9%	0.0%	3.9%	3.3%	0.4%	3.3%
	総和の%	1.8%	0.7%	0.0%	0.2%	0.5%	0.1%	3.3%
合計	度数	763	491	64	77	269	239	1903
	総和の%	40.1%	25.8%	3.4%	4.0%	14.1%	12.6%	100.0%
糖尿病透析予防チーム								
あり	度数	227	378	59	6	16	1	687
	糖尿病透析予防チームの%	33.0%	55.0%	8.6%	0.9%	2.3%	0.1%	100.0%
	機能種別区分の%	28.0%	63.2%	84.3%	7.8%	5.9%	0.4%	33.2%
	総和の%	11.0%	18.3%	2.9%	0.3%	0.8%	0.0%	33.2%
合計	度数	811	598	70	77	272	239	2067
	総和の%	39.2%	28.9%	3.4%	3.7%	13.2%	11.6%	100.0%
認知症ケアチーム								
あり	度数	40	45	1	7	7	18	118
	認知症ケアチームの%	33.9%	38.1%	0.8%	5.9%	5.9%	15.3%	100.0%
	機能種別区分の%	5.1%	8.8%	1.6%	8.9%	2.5%	7.4%	6.0%
	総和の%	2.0%	2.3%	0.1%	0.4%	0.4%	0.9%	6.0%
合計	度数	781	510	64	79	275	244	1953
	総和の%	40.0%	26.1%	3.3%	4.0%	14.1%	12.5%	100.0%

2. チーム医療への管理栄養士の参画状況（複数か否か）（表 32）

表 32. チーム医療への管理栄養士の参画状況（複数か否か）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
管理栄養士1名に対して1医療チーム参画	度数	214	75	12	16	93	97	507
	参画状況の%	42.2%	14.8%	2.4%	3.2%	18.3%	19.1%	100.0%
	機能種別区分の%	20.2%	10.8%	16.2%	15.7%	25.3%	26.7%	19.1%
	総和の%	8.0%	2.8%	0.5%	0.6%	3.5%	3.6%	19.1%
複数に参画	度数	845	620	62	86	274	266	2153
	参画状況の%	39.2%	28.8%	2.9%	4.0%	12.7%	12.4%	100.0%
	機能種別区分の%	79.8%	89.2%	83.8%	84.3%	74.7%	73.3%	80.9%
	総和の%	31.8%	23.3%	2.3%	3.2%	10.3%	10.0%	80.9%
合計	度数	1059	695	74	102	367	363	2660
	参画状況の%	39.8%	26.1%	2.8%	3.8%	13.8%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	39.8%	26.1%	2.8%	3.8%	13.8%	13.6%	100.0%

3. 管理栄養士1名が重複するチーム医療数（表 33）

管理栄養士1名が重複するチーム医療数は、一般病院Aでは2.8チーム、一般病院Bでは2.8チーム、特定機能病院では2.6チーム、リハビリテーション病院では2.9チーム、慢性期病院では2.6チーム、精神科病院では2.5チーム、全体平均では2.8チームであった。

表 33. 管理栄養士1名が重複するチーム医療数

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
度数	838	619	62	86	272	265	2142
平均値	2.8	2.8	2.6	2.9	2.6	2.5	2.8
標準偏差	1.08	0.96	0.81	1.02	0.84	1.06	1.01

▼臨地実習受け入れ状況

1. 臨地実習受け入れ状況・機能種別（表 34）

特定機能病院ではすべての病院が受け入れていた。

表 34. 臨地実習受け入れ状況・機能種別

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
受け入れている	度数	522	522	73	43	138	89	1387
	実習生受け入れの%	37.6%	37.6%	5.3%	3.1%	9.9%	6.4%	100.0%
	機能種別区分の%	44.4%	74.4%	100.0%	40.2%	34.0%	22.9%	48.6%
	総和の%	18.3%	18.3%	2.6%	1.5%	4.8%	3.1%	48.6%
受け入っていない	度数	653	180	0	64	268	300	1465
	実習生受け入れの%	44.6%	12.3%	0.0%	4.4%	18.3%	20.5%	100.0%
	機能種別区分の%	55.6%	25.6%	0.0%	59.8%	66.0%	77.1%	51.4%
	総和の%	22.9%	6.3%	0.0%	2.2%	9.4%	10.5%	51.4%
合計	度数	1175	702	73	107	406	389	2852
	実習生受け入れの%	41.2%	24.6%	2.6%	3.8%	14.2%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.2%	24.6%	2.6%	3.8%	14.2%	13.6%	100.0%

2. 受入校数（年）、受入人数（年）、延べ日数（年）、謝礼（1名に対する1日当たり）（表 35）

表 35. 受け入れ施設学校数、人数、延べ日数、謝礼 - 機能種別

	一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテー ション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
施設学校数							
度数	520	520	73	42	135	88	1378
平均値	1.6	2.5	4.2	1.3	1.3	1.2	2.0
標準偏差	1.37	2.07	2.80	0.99	1.39	1.18	1.89
標準誤差	0.06	0.09	0.33	0.15	0.12	0.13	0.05
最小値	0	0	0	0	0	0	0
最大値	10	14	11	5	9	6	14
人数							
度数	495	508	73	40	127	82	1325
平均値	4.0	7.2	18.5	2.8	3.3	3.6	5.9
標準偏差	5.05	8.33	21.04	2.52	4.67	5.83	8.75
標準誤差	0.23	0.37	2.46	0.40	0.41	0.64	0.24
最小値	0	0	0	0	0	0	0
最大値	47	66	110	13	32	35	110
延べ日数							
度数	487	508	71	40	127	80	1313
平均値	35.4	74.4	179.6	23.7	28.4	33.8	57.2
標準偏差	47.50	103.66	215.73	21.00	43.23	80.77	96.46
標準誤差	2.15	4.60	25.60	3.32	3.84	9.03	2.66
最小値	0	0	0	0	0	0	0
最大値	431	816	1075	80	324	640	1075
謝礼金							
度数	438	472	67	38	110	74	1199
平均値	1795.1	1736.7	1693.3	1845.7	1556.3	1536.8	1730.2
標準偏差	2221.85	1906.83	1377.66	2132.10	1815.00	1976.54	2005.03
標準誤差	106.16	87.77	168.31	345.87	173.05	229.77	57.90
最小値	0	0	0	0	0	0	0
最大値	10000	10167	10000	10000	10000	10000	10167

▼委託給食に関する状況

1. 2011～2016 年度にて委託業者の変更の有無（表 36）

表 36. 2011～2016 年度にて委託業者の変更の有無

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテー ション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
あり	度数	192	149	9	18	50	35	453
	委託の変更の%	42.4%	32.9%	2.0%	4.0%	11.0%	7.7%	100.0%
	機能種別区分の%	20.4%	23.8%	13.0%	18.8%	14.8%	12.3%	19.2%
	総和の%	8.2%	6.3%	0.4%	0.8%	2.1%	1.5%	19.2%
なし	度数	750	476	60	78	288	250	1902
	委託の変更の%	39.4%	25.0%	3.2%	4.1%	15.1%	13.1%	100.0%
	機能種別区分の%	79.6%	76.2%	87.0%	81.3%	85.2%	87.7%	80.8%
	総和の%	31.8%	20.2%	2.5%	3.3%	12.2%	10.6%	80.8%
合計	度数	942	625	69	96	338	285	2355
	委託の変更の%	40.0%	26.5%	2.9%	4.1%	14.4%	12.1%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	40.0%	26.5%	2.9%	4.1%	14.4%	12.1%	100.0%

2 - 1. 委託業者の変更理由（表 37）

表 37. 委託業者の変更理由（1 の回答にてありと回答した施設のみ）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテー ション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
定期的変更	度数	45	65	6	4	11	10	141
	契約終了理由の%	31.9%	46.1%	4.3%	2.8%	7.8%	7.1%	100.0%
	機能種別区分の%	24.5%	44.8%	75.0%	22.2%	24.4%	31.3%	32.6%
	総和の%	10.4%	15.0%	1.4%	0.9%	2.5%	2.3%	32.6%
委託会社の運営に問題あり	度数	94	49	1	11	21	16	192
	契約終了理由の%	49.0%	25.5%	0.5%	5.7%	10.9%	8.3%	100.0%
	機能種別区分の%	51.1%	33.8%	12.5%	61.1%	46.7%	50.0%	44.4%
	総和の%	21.8%	11.3%	0.2%	2.5%	4.9%	3.7%	44.4%
委託会社からの契約打ち切り	度数	45	31	1	3	13	6	99
	契約終了理由の%	45.5%	31.3%	1.0%	3.0%	13.1%	6.1%	100.0%
	機能種別区分の%	24.5%	21.4%	12.5%	16.7%	28.9%	18.8%	22.9%
	総和の%	10.4%	7.2%	0.2%	0.7%	3.0%	1.4%	22.9%
合計	度数	184	145	8	18	45	32	432
	契約終了理由の%	42.60%	33.60%	1.90%	4.20%	10.40%	7.40%	100.00%
	機能種別区分の%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
	総和の%	42.60%	33.60%	1.90%	4.20%	10.40%	7.40%	100.00%

2-2. 委託からの打ち切り理由（表 38）

表 38. 委託からの打ち切り理由（１の回答にてありと回答した施設のみ）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
契約金額が低い								
はい	度数	20	17	1	3	6	1	48
	契約金額が低い の %	41.7%	35.4%	2.1%	6.3%	12.5%	2.1%	100.0%
	機能種別区分 の %	45.5%	60.7%	100.0%	100.0%	46.2%	20.0%	51.1%
	総和の %	21.3%	18.1%	1.1%	3.2%	6.4%	1.1%	51.1%
合計	度数	44	28	1	3	13	5	94
	総和の %	46.8%	29.8%	1.1%	3.2%	13.8%	5.3%	100.0%
職員の確保ができない								
はい	度数	34	19	1	0	10	4	68
	職員の確保ができない の %	50.0%	27.9%	1.5%	0.0%	14.7%	5.9%	100.0%
	機能種別区分 の %	75.6%	63.3%	100.0%	0.0%	76.9%	80.0%	70.8%
	総和の %	35.4%	19.8%	1.0%	0.0%	10.4%	4.2%	70.8%
合計	度数	45	30	1	2	13	5	96
	総和の %	46.9%	31.3%	1.0%	2.1%	13.5%	5.2%	100.0%
病院側の要求が大きい								
はい	度数	14	6	1	1	0	1	23
	病院側の要求が大きい の %	60.9%	26.1%	4.3%	4.3%	0.0%	4.3%	100.0%
	機能種別区分 の %	31.8%	22.2%	100.0%	50.0%	0.0%	20.0%	25.6%
	総和の %	15.6%	6.7%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	25.6%
合計	度数	44	27	1	2	11	5	90
	総和の %	48.9%	30.0%	1.1%	2.2%	12.2%	5.6%	100.0%
その他								
はい	度数	15	10	0	0	1	1	27
	その他 の %	55.6%	37.0%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	100.0%
	機能種別区分 の %	41.7%	45.5%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%	37.0%
	総和の %	20.5%	13.7%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	37.0%
合計	度数	36	22	1	2	9	3	73
	総和の %	49.3%	30.1%	1.4%	2.7%	12.3%	4.1%	100.0%

3-1. 委託業者に対して直営栄養士のフォローの有無（表 39）

表 39. 委託業者に対しての直営栄養士のフォローの有無

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
あり	度数	497	326	33	55	182	147	1240
	直営の栄養士のフォローの%	40.1%	26.3%	2.7%	4.4%	14.7%	11.9%	100.0%
	機能種別区分の%	70.9%	65.3%	53.2%	68.8%	74.9%	74.6%	69.6%
	総和の%	27.9%	18.3%	1.9%	3.1%	10.2%	8.2%	69.6%
なし	度数	204	173	29	25	61	50	542
	直営の栄養士のフォローの%	37.6%	31.9%	5.4%	4.6%	11.3%	9.2%	100.0%
	機能種別区分の%	29.1%	34.7%	46.8%	31.3%	25.1%	25.4%	30.4%
	総和の%	11.4%	9.7%	1.6%	1.4%	3.4%	2.8%	30.4%
合計	度数	701	499	62	80	243	197	1782
	直営の栄養士のフォローの%	39.3%	28.0%	3.5%	4.5%	13.6%	11.1%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	39.3%	28.0%	3.5%	4.5%	13.6%	11.1%	100.0%

3-2. その理由（表 40）

表 40 その理由（3-1 にてありと回答した施設のみ）

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
資質不足								
はい	度数	356	250	25	42	115	116	904
	資質不足の%	39.4%	27.7%	2.8%	4.6%	12.7%	12.8%	100.0%
	機能種別区分の%	71.5%	79.4%	75.8%	73.7%	64.2%	78.4%	73.5%
	総和の%	28.9%	20.3%	2.0%	3.4%	9.3%	9.4%	73.5%
いいえ	度数	142	65	8	15	64	32	326
	資質不足の%	43.6%	19.9%	2.5%	4.6%	19.6%	9.8%	100.0%
	機能種別区分の%	28.5%	20.6%	24.2%	26.3%	35.8%	21.6%	26.5%
	総和の%	11.5%	5.3%	0.7%	1.2%	5.2%	2.6%	26.5%
合計	度数	498	315	33	57	179	148	1230
	総和の%	40.5%	25.6%	2.7%	4.6%	14.6%	12.0%	100.0%
人員不足								
はい	度数	346	200	21	40	138	105	850
	人員不足の%	40.7%	23.5%	2.5%	4.7%	16.2%	12.4%	100.0%
	機能種別区分の%	70.9%	64.7%	65.6%	70.2%	76.2%	74.5%	70.4%
	総和の%	28.6%	16.6%	1.7%	3.3%	11.4%	8.7%	70.4%
いいえ	度数	142	109	11	17	43	36	358
	人員不足の%	39.7%	30.4%	3.1%	4.7%	12.0%	10.1%	100.0%
	機能種別区分の%	29.1%	35.3%	34.4%	29.8%	23.8%	25.5%	29.6%
	総和の%	11.8%	9.0%	0.9%	1.4%	3.6%	3.0%	29.6%
合計	度数	488	309	32	57	181	141	1208
	総和の%	40.4%	25.6%	2.6%	4.7%	15.0%	11.7%	100.0%
その他								
はい	度数	213	150	14	25	79	55	536
	その他の%	39.7%	28.0%	2.6%	4.7%	14.7%	10.3%	100.0%
	機能種別区分の%	50.0%	58.1%	53.8%	53.2%	54.9%	45.8%	52.5%
	総和の%	20.9%	14.7%	1.4%	2.4%	7.7%	5.4%	52.5%
いいえ	度数	213	108	12	22	65	65	485
	その他の%	43.9%	22.3%	2.5%	4.5%	13.4%	13.4%	100.0%
	機能種別区分の%	50.0%	41.9%	46.2%	46.8%	45.1%	54.2%	47.5%
	総和の%	20.9%	10.6%	1.2%	2.2%	6.4%	6.4%	47.5%
合計	度数	426	258	26	47	144	120	1021
	総和の%	41.7%	25.3%	2.5%	4.6%	14.1%	11.8%	100.0%

▼その他項目

1. 学会参加状況（表 41）

表 41. 学会参加状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
全国・地方学会参加している	度数	611	586	73	66	138	160	1634
	学会参加状況等の %	37.4%	35.9%	4.5%	4.0%	8.4%	9.8%	100.0%
	機能種別区分の %	52.0%	83.8%	98.6%	61.7%	33.6%	41.2%	57.2%
	総和の %	21.4%	20.5%	2.6%	2.3%	4.8%	5.6%	57.2%
全国会学会のみ	度数	45	38	0	8	19	15	125
	学会参加状況等の %	36.0%	30.4%	0.0%	6.4%	15.2%	12.0%	100.0%
	機能種別区分の %	3.8%	5.4%	0.0%	7.5%	4.6%	3.9%	4.4%
	総和の %	1.6%	1.3%	0.0%	0.3%	0.7%	0.5%	4.4%
地方学会のみ	度数	205	26	0	16	88	84	419
	学会参加状況等の %	48.9%	6.2%	0.0%	3.8%	21.0%	20.0%	100.0%
	機能種別区分の %	17.4%	3.7%	0.0%	15.0%	21.4%	21.6%	14.7%
	総和の %	7.2%	0.9%	0.0%	0.6%	3.1%	2.9%	14.7%
参加していない	度数	315	49	1	17	166	129	677
	学会参加状況等の %	46.5%	7.2%	0.1%	2.5%	24.5%	19.1%	100.0%
	機能種別区分の %	26.8%	7.0%	1.4%	15.9%	40.4%	33.2%	23.7%
	総和の %	11.0%	1.7%	0.0%	0.6%	5.8%	4.5%	23.7%
合計	度数	1176	699	74	107	411	388	2855
	学会参加状況等の %	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.4%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.4%	13.6%	100.0%

2. 論文、雑誌への執筆状況（表 42）

表 42. 論文、雑誌への執筆状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
毎年投稿している	度数	28	62	22	3	6	4	125
	論文、雑誌への執筆状況の %	22.4%	49.6%	17.6%	2.4%	4.8%	3.2%	100.0%
	機能種別区分の %	2.4%	8.9%	29.7%	2.8%	1.5%	1.0%	4.4%
	総和の %	1.0%	2.2%	0.8%	0.1%	0.2%	0.1%	4.4%
3年以内に投稿があった	度数	104	172	27	13	33	35	384
	論文、雑誌への執筆状況の %	27.1%	44.8%	7.0%	3.4%	8.6%	9.1%	100.0%
	機能種別区分の %	8.8%	24.6%	36.5%	12.1%	8.1%	9.0%	13.5%
	総和の %	3.6%	6.0%	0.9%	0.5%	1.2%	1.2%	13.5%
過去に投稿があった	度数	168	164	18	14	34	59	457
	論文、雑誌への執筆状況の %	36.8%	35.9%	3.9%	3.1%	7.4%	12.9%	100.0%
	機能種別区分の %	14.3%	23.4%	24.3%	13.1%	8.3%	15.2%	16.0%
	総和の %	5.9%	5.7%	0.6%	0.5%	1.2%	2.1%	16.0%
全くない	度数	876	302	7	77	336	290	1888
	論文、雑誌への執筆状況の %	46.4%	16.0%	0.4%	4.1%	17.8%	15.4%	100.0%
	機能種別区分の %	74.5%	43.1%	9.5%	72.0%	82.2%	74.7%	66.2%
	総和の %	30.7%	10.6%	0.2%	2.7%	11.8%	10.2%	66.2%
合計	度数	1176	700	74	107	409	388	2854
	論文、雑誌への執筆状況の %	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%

3. 学会認定資格等の取得状況（表 43）

表 43. 学会認定資格等の取得状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
糖尿病療養指導士								
あり	度数	480	506	68	32	82	57	1225
	総和の %	17.1%	18.0%	2.4%	1.1%	2.9%	2.0%	43.5%
なし	度数	675	188	6	74	323	323	1589
	総和の %	24.0%	6.7%	0.2%	2.6%	11.5%	11.5%	56.5%
合計	度数	1155	694	74	106	405	380	2814
	総和の %	41.0%	24.7%	2.6%	3.8%	14.4%	13.5%	100.0%
病態栄養認定管理栄養士								
あり	度数	182	295	57	18	22	23	597
	総和の %	6.60%	10.70%	2.10%	0.70%	0.80%	0.80%	21.60%
なし	度数	951	381	17	88	382	353	2172
	総和の %	34.30%	13.80%	0.60%	3.20%	13.80%	12.70%	78.40%
合計	度数	1133	676	74	106	404	376	2769
	総和の %	40.90%	24.40%	2.70%	3.80%	14.60%	13.60%	100.00%
栄養サポートチーム専門療養士								
あり	度数	305	455	67	33	47	36	943
	総和の %	10.90%	16.30%	2.40%	1.20%	1.70%	1.30%	33.80%
なし	度数	832	232	7	73	357	342	1843
	総和の %	29.90%	8.30%	0.30%	2.60%	12.80%	12.30%	66.20%
合計	度数	1137	687	74	106	404	378	2786
	総和の %	40.80%	24.70%	2.70%	3.80%	14.50%	13.60%	100.00%
がん病態栄養専門管理栄養士								
あり	度数	10	74	38	3	3	2	130
	総和の %	0.40%	2.70%	1.40%	0.10%	0.10%	0.10%	4.80%
なし	度数	1106	583	33	103	399	372	2596
	総和の %	40.60%	21.40%	1.20%	3.80%	14.60%	13.60%	95.20%
合計	度数	1116	657	71	106	402	374	2726
	総和の %	40.90%	24.10%	2.60%	3.90%	14.70%	13.70%	100.00%
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士								
あり	度数	9	8	6	1	5	2	31
	総和の %	0.30%	0.30%	0.20%	0.00%	0.20%	0.10%	1.10%
なし	度数	1106	646	63	105	397	372	2689
	総和の %	40.70%	23.80%	2.30%	3.90%	14.60%	13.70%	98.90%
合計	度数	1115	654	69	106	402	374	2720
	総和の %	41.00%	24.00%	2.50%	3.90%	14.80%	13.80%	100.00%
在宅訪問管理栄養士								
あり	度数	40	26	1	9	21	6	103
	総和の %	1.50%	1.00%	0.00%	0.30%	0.80%	0.20%	3.80%
なし	度数	1077	629	68	97	381	369	2621
	総和の %	39.50%	23.10%	2.50%	3.60%	14.00%	13.50%	96.20%
合計	度数	1117	655	69	106	402	375	2724
	総和の %	41.00%	24.00%	2.50%	3.90%	14.80%	13.80%	100.00%

4. 生涯教育研修の参加状況（表 44）

表 44. 生涯教育研修の参加状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
ほとんど参加している	度数	123	70	5	11	48	42	299
	生涯教育研修参加状況の%	41.1%	23.4%	1.7%	3.7%	16.1%	14.0%	100.0%
	機能種別区分の%	10.5%	10.0%	6.8%	10.3%	11.8%	10.8%	10.5%
	総和の%	4.3%	2.5%	0.2%	0.4%	1.7%	1.5%	10.5%
内容が良い場合参加している	度数	720	502	61	74	229	245	1831
	生涯教育研修参加状況の%	39.3%	27.4%	3.3%	4.0%	12.5%	13.4%	100.0%
	機能種別区分の%	61.2%	71.7%	82.4%	69.2%	56.1%	62.8%	64.1%
	総和の%	25.2%	17.6%	2.1%	2.6%	8.0%	8.6%	64.1%
全く参加していない	度数	316	126	8	21	127	102	700
	生涯教育研修参加状況の%	45.1%	18.0%	1.1%	3.0%	18.1%	14.6%	100.0%
	機能種別区分の%	26.8%	18.0%	10.8%	19.6%	31.1%	26.2%	24.5%
	総和の%	11.1%	4.4%	0.3%	0.7%	4.4%	3.6%	24.5%
生涯教育研修の存在を知らなかった	度数	18	2	0	1	4	1	26
	生涯教育研修参加状況の%	69.2%	7.7%	0.0%	3.8%	15.4%	3.8%	100.0%
	機能種別区分の%	1.5%	0.3%	0.0%	0.9%	1.0%	0.3%	0.9%
	総和の%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.9%
合計	度数	1177	700	74	107	408	390	2856
	生涯教育研修参加状況の%	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.7%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.2%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.7%	100.0%

5-1. 「栄養診断」という言葉の意味合いを知っていたか（表 45）

表 45. 「栄養診断」の意味合いについての理解度

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
知っている	度数	635	466	59	62	211	223	1656
	栄養診断意味合いの%	38.3%	28.1%	3.6%	3.7%	12.7%	13.5%	100.0%
	機能種別区分の%	53.8%	66.7%	80.8%	57.9%	51.8%	57.6%	58.0%
	総和の%	22.2%	16.3%	2.1%	2.2%	7.4%	7.8%	58.0%
知らない	度数	546	233	14	45	196	164	1198
	栄養診断意味合いの%	45.6%	19.4%	1.2%	3.8%	16.4%	13.7%	100.0%
	機能種別区分の%	46.2%	33.3%	19.2%	42.1%	48.2%	42.4%	42.0%
	総和の%	19.1%	8.2%	0.5%	1.6%	6.9%	5.7%	42.0%
合計	度数	1181	699	73	107	407	387	2854
	栄養診断意味合いの%	41.4%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の%	41.4%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%

5-2. 「栄養診断」の文言を貴院のカルテ内で使用しても問題ないか（表 46）

表 46. 「栄養診断」文言使用の問題

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
ある	度数	122	70	12	12	36	32	284
	カルテ記載は問題があるかの %	43.0%	24.6%	4.2%	4.2%	12.7%	11.3%	100.0%
	機能種別区分の %	10.4%	10.1%	16.2%	11.3%	8.9%	8.3%	10.0%
	総和の %	4.3%	2.5%	0.4%	0.4%	1.3%	1.1%	10.0%
ない	度数	123	80	10	17	47	37	314
	カルテ記載は問題があるかの %	39.2%	25.5%	3.2%	5.4%	15.0%	11.8%	100.0%
	機能種別区分の %	10.5%	11.5%	13.5%	16.0%	11.6%	9.6%	11.0%
	総和の %	4.3%	2.8%	0.4%	0.6%	1.7%	1.3%	11.0%
わからない	度数	931	546	52	77	323	317	2246
	カルテ記載は問題があるかの %	41.5%	24.3%	2.3%	3.4%	14.4%	14.1%	100.0%
	機能種別区分の %	79.2%	78.4%	70.3%	72.6%	79.6%	82.1%	79.0%
	総和の %	32.7%	19.2%	1.8%	2.7%	11.4%	11.1%	79.0%
合計	度数	1176	696	74	106	406	386	2844
	カルテ記載は問題があるかの %	41.4%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	41.4%	24.5%	2.6%	3.7%	14.3%	13.6%	100.0%

5-3 「栄養診断」という文言を現在使用している、または予定しているか(表 47)

表 47. 「栄養診断」の使用状況

		一般病院A	一般病院B	特定機能病院	リハビリテーション病院	慢性期病院	精神科病院	合計
現在使用中	度数	29	17	7	5	7	5	70
	使用するか否かの %	41.4%	24.3%	10.0%	7.1%	10.0%	7.1%	100.0%
	機能種別区分の %	2.5%	2.4%	9.5%	4.7%	1.7%	1.3%	2.5%
	総和の %	1.0%	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	2.5%
使用する予定	度数	49	29	4	6	13	11	112
	使用するか否かの %	43.8%	25.9%	3.6%	5.4%	11.6%	9.8%	100.0%
	機能種別区分の %	4.2%	4.2%	5.4%	5.6%	3.2%	2.9%	3.9%
	総和の %	1.7%	1.0%	0.1%	0.2%	0.5%	0.4%	3.9%
使用する予定はない	度数	547	334	38	46	213	186	1364
	使用するか否かの %	40.1%	24.5%	2.8%	3.4%	15.6%	13.6%	100.0%
	機能種別区分の %	46.6%	48.1%	51.4%	43.0%	52.3%	48.6%	48.0%
	総和の %	19.3%	11.8%	1.3%	1.6%	7.5%	6.5%	48.0%
わからない	度数	550	315	25	50	174	181	1295
	使用するか否かの %	42.5%	24.3%	1.9%	3.9%	13.4%	14.0%	100.0%
	機能種別区分の %	46.8%	45.3%	33.8%	46.7%	42.8%	47.3%	45.6%
	総和の %	19.4%	11.1%	0.9%	1.8%	6.1%	6.4%	45.6%
合計	度数	1175	695	74	107	407	383	2841
	使用するか否かの %	41.4%	24.5%	2.6%	3.8%	14.3%	13.5%	100.0%
	機能種別区分の %	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	総和の %	41.4%	24.5%	2.6%	3.8%	14.3%	13.5%	100.0%

■ 考察

本調査の調査対象数は、平成 26 年度の調査対象数と比較し減少しているが、機能種別病院との比較において差がないことから、前調査比較データとして使用妥当と判断した。

▼ 施設状況

栄養部門の所属は、平成 26 年度調査では院長直属 14.4%、事務部門 9.7%であった施設が、本調査では院長直属 12.7%、事務部門 8.5%と 2.9%減少しているのに対して、診療・診療協力部門は 69.3%から 72.1%に増加している。それらは、ほぼ診療・診療協力部門に移行しており、治療の一環を担う栄養管理部門としての認識の定着が伺われる。

平均在院日数は、平成 26 年調査と比較し、急性期では短縮され、慢性期、精神科では延長され機能種別の特徴が示されていた。

病院所属の管理栄養士数は増加傾向である一方、栄養士数は減少傾向にあり、医療施設における管理栄養士の必要性が認められている結果であると考ええる。

▼ 給食管理状況

給食業務形態では、特定機能病院と一般病院 B の委託、一部委託率が高く、給食業務の煩雑さを委託することで効率化、さらに経費削減(人件費削減)を図っていることが示唆された。

給食生産方式は新たに調査項目として加えた。給食生産方式ではクックサーブのみの施設が 86.0%と主ではあったが、食の安全、安心面の観点からクックチル(新調理方式)導入も今後、選択肢の一つであることが伺えた。また、今後少子高齢化がすすむ中で給食業務に係る人材不足は喫緊の課題であり、対応には何らかの手立てが必要である。そのための設備投資にかかる費用、スキル確保なども重要な課題としてあげられる。しかしこれらの課題解決のために要する厨房への設備投資に対する食事療養費での評価はされておらず、今後はこれらの費用に対する検討が望まれる。

給食業務に関わる管理栄養士数、栄養士数は前調査とほとんど変わらないが、直営管理栄養士の数がわずかながら減少しており、委託管理栄養士が微増している。しかし、特定機能病院の管理栄養士は 5.6 人であり、委託率も高いことから給食業務に係わる献立作成など一部業務を病院側で行なうことで食事の質の担保を図っていることの現れともとれる。

特別(選択)メニュー実施は 42.3%と比較的高い実施状況であった。患者満足度をあげるべくサービスの向上をめざしていることがうかがえた。

食材料費率は、いずれの機能種別病院においても入院時食事療養費に対して 43%~49%と高い比率であり、前回調査比1食 50 円程度単価が上昇していた。これは昨今の食材費の高騰を反映する結果であると考ええる。また、個別対応(がん、個人、アレルギー)食で高額になる傾向であり、これらの食事では大量での食材調達が難しいことなどが要因としてあげられる。高い食材料比率、煩雑な作業性などに対する食事療養費での評価が望まれる。特別食、一般食比率の傾向もおおむね前回調査同様であり特定機能病院、一般病院 B では幅広い疾患の患者が入院することから特別食比率が高い結果であった。

嚥下調整を目的とした食事の割合では、入院患者の対象疾患の特徴として社会的入院や高齢者が対象となる慢性期施設では、嚥下調整食の割合が 27.6%と他施設と比べ高値を示した。また、リハビリテーション病院においても機能回復や自立支援に向けた経口摂取への取り組みを積極的に行うケース(嚥下レベル評価とその結果に見合った食形態調整等)が多いことから、嚥下調整食割合は 20%を超えていた。

個別対応を目的とした食事の割合では、嚥下調整食と同様高齢者を多く抱える慢性期施設で 12.2%と対

応比率が高い結果となった。また、特定機能病院では、複数疾患を抱え、より複雑な対応を求められるケースが多くなることから、個別対応食における特別食比率が高い結果となったと推測される。

約束食事基準または食事箋での献立食種数では、一般病院 B が 158.4 食種、特定機能病院が 219.4 食種と、対象疾患が多く、急性期治療に対してより細分化された食種が設定され、かつ食事提供についても短期間であっても病状が変化する患者にきめ細やかな対応が求められていることが影響していると考えられる。また、比較的病状が安定したリハビリテーション病院、慢性期、精神科では 68.6 食種～103.6 食種と 1/2～1/3 程度に集約されていた。このように医療現場においては施設間における同一の食種設定は不可能であり、その効果に対する検証を行うことも必要であると思われる。

アレルギー対応食については、特定機能病院において圧倒的にその数が多い結果であった。このことは該当患者が治療目的で特定機能病院に多く入院していることを示していることが考えられた。また、該当食品群の順については魚介類、果実類、乳類等前回調査と同様の結果であり、ほとんどの食品群にわたっていた。

インシデント件数は平均でレベル 0、平成 26 年 4.02 件→28 年 4.76 件、レベル 1、平成 26 年 1.72 件→28 年 2.67 件レベル 2、平成 26 年 0.07 件→28 年 0.20 件と前回調査に比べ増加傾向にあった。また、アレルギー食のインシデントについてはレベル 0～レベル 2 に集中している。アレルギー食では学校給食での事故が発生しているが、病院の場合、迅速な処置ができる環境にあることも要因と考えられる。なお、アレルギー食でのインシデントは特定機能病院、一般病院 B で多く発生していた。

▼栄養指導状況

栄養指導件数は前回とほぼ変わらず、平成 28 年度診療報酬改定で栄養指導の評価が見直されたことを加味すると予想以上に少ない印象である。新規で評価された3疾患については、慢性期病院で嚥下調整食等の個別対応食の割合が多かったが、指導件数には反映されていなかった。「がん」については特定機能病院で多く実施されており、病院の機能を反映する結果となった。糖尿病透析予防指導管理料については特定機能病院、一般病院 B で積極的に行われているが、その他の機能別施設ではほとんど行われていなかった。多職種連携の難しさなのか、糖尿病透析予防指導管理料は優先順位として低い内容だったのかは判断できなかった。在宅指導についても今年度要件緩和が行われたが、件数に大きな伸びは見られなかった。管理栄養士配置数が低迷し、管理栄養士業務が複雑化する中で在宅医療まで手を回すことが困難であることや、居宅療養管理指導の優先が高いことが要因として考えられた。

また、指導実績については 7 月 1 ヶ月間における実績を調査期間としたが、4 月以降の指導体制準備が整わず、また十分な件数に結び付いていないことも要因であると考えられた。新規栄養指導対象疾患となったがん、摂食・嚥下機能低下、低栄養、てんかんに対する栄養指導については、職能団体として一定レベルの指導がすべての管理栄養士が行えるよう更なる充実をはかるべく知識習得のための研修実施を検討したい。

情報提供書について、今回の調査では提供割合が大幅に減少したが、その理由として、「栄養サポートチーム加算による情報提供書を除く」としたことが要因として考えられる。看護サマリへの記載、栄養サポートチーム回診記録などでの記載以外の単独での情報提供書の運用に至っていない施設がまだ多くを占めていることがわかった。また、情報提供書の有無にて、管理栄養士1名が担当患者数には明らかに差があり、退院時に必要な栄養管理情報連携を行っていくためには、入院中の栄養管理が十分に把握でき、退院時に栄養連携できる体制の必要性が示唆された。今後、管理栄養士であるが故に記載できる情報提供項目

の整理をすることで、管理栄養士が発行する情報提供書が有効に活用されるのではないかと考える。

栄養管理状況に関しては、前回調査では1人の管理栄養士が担当する患者数が 78.5 人であったが、今回調査では 82.6 人へと増加していた。公的病院は管理栄養士の定員があるため、業務量に比して増員がかなわないことや、栄養管理が包括化されたことで栄養管理を行うことが当たり前になったことから、業務負担が増えた可能性も考えられる。このことは特に病床数の多い病院で顕著であった。同様に栄養管理の時間も前回調査より増加しており、病棟での管理栄養士業務が充実していることを示していた。病床別では大規模病院ほど栄養管理業務時間が長い傾向にあった。

▼チーム医療に関する項目

チーム医療への管理栄養士の参画状況では、栄養サポートチームへの参画が今一つ伸び悩みの傾向であった。大きな組織としての栄養サポートチーム活動よりも病棟内でのチーム医療が定着しつつあるのか、平成 28 年度診療報酬改定で栄養指導評価が見直しとなったことで、低栄養患者は栄養指導で対応するケースが増えてきたことも影響している可能性も考えられた。また、他のチーム医療では診療報酬で評価されているチームでの活躍が示された。チーム医療への管理栄養士の参画数は、他職種と比べ少人数の部署であることから多くの施設では複数チーム掛け持ちの状況であった。

▼臨地実習受け入れ状況

今回の結果から、病院特性が示された。医療における栄養管理の質の担保のためには、特定機能病院のように受け入れ可能な体制を医療施設に課すことなど、病院としての機能充実度の評価が強く望まれる。実習生を指導できる管理栄養士の育成と、環境整備も今後検討していく課題である。

▼委託給食に関する状況

平成 23 年～平成 28 年(2011 年～2016 年)の委託業者の変更があった割合は全体の 19.2%を占めていた。変更理由として最も多いのは「委託会社の運営に問題があり」が一番多く 44.4%、「定期的変更」32.6%、「委託会社からの契約打ち切り」22.9%となっている。特に今後の課題として、「委託会社からの契約打ち切り」22.9%の内訳(表 36)が、「委託職員の確保が出来ない」73.9%と多くを占めていることである。また、「契約金額が低い」51.1%と委託契約料が人員確保にも影響しているものと考えられる。

現在の給食委託業務は入院時食事療養費を基準に委託契約が結ばれるため、現在の入院時食事療養費では、一般的な人件費相場とかけ離れた委託料金となっていることが想定される。現に人材難や人件費高騰による契約困難事例もあり、施設側も契約交渉時にこれらの背景を心得おくことも必要である。給食業務の委託化が進んでいる中で、委託会社側からの打ち切りなどが蔓延すれば、給食業務の運営にも支障が出てくるものと思われるため、早急の対策が必要である。

また、「委託業者に対して直営栄養士のフォローの有無」に関しては、委託している施設の 69.6%の直営栄養士が委託をフォローしているという結果であった。その理由として(表 38)「資質不足」73.5%、「人員不足」70.4%の割合が高かった。このことが、病棟栄養管理業務にどのように影響しているかは不明であるが、本来、給食業務との業務分担をすることで栄養管理を充実させるための業務委託であるはずだが、本来の目的を達成できていない可能性も否定できない。栄養部門を一つの組織にとらえ院内で評価される組織にするためには、委託側教育を病院栄養士が行うことも一つの策であるが、委託業務のあり方の整理が必要である。

▼その他項目

学会の参加はどの施設においても積極的に行われているが多いが、論文投稿となるとその取り組みはわ

ずかであった。今後、管理栄養士の取り組み効果を示す手段として論文投稿は重要な手段であると考えられ、積極的な取り組みに期待したい。また、専門管理栄養士など専門特化した管理栄養士の育成を行うこともその手段となりうると考える。

今回実態把握のために追加調査項目とした生涯教育研修への参加状況では、研修会内容によって(内容が良い場合)参加を決定している会員が64.1%であった。今後、生涯教育研修への参加率向上を推進するためには会員ニーズの高い研修会の企画は必須である。生涯教育研修を受講することで臨床分野認定管理栄養士取得を目指し、さらには専門管理栄養士を目指せるような環境整備を推進することが急務であると考ええる。

本調査結果は、今後平成 30 年度診療報酬改定時に活用すべく重要な資料として活用予定である。

謝辞

本調査の実施にご協力いただいた公益社団法人日本栄養士会医療事業部会員の施設、調査に参加していただいた管理栄養士・栄養士に深謝申し上げます。また、貴重なご助言をいただきました日本女子大学家政学部食物学科松月弘恵教授に深謝申し上げます。

公益社団法人日本栄養士会 医療事業部 栄養部門実態調査担当者

企画運営委員長	株式会社日立製作所日立総合病院 石川 祐一
企画運営副委員長	公立学校共済組合九州中央病院 渡辺 啓子
企画運営副委員長	武蔵野赤十字病院 原 純也
常任企画運営委員	JCHO 札幌北辰病院 中川 幸恵
	松山東雲短期大学 藤井 文子
	社会福祉法人恩賜財団群馬県済生会前橋病院 宮崎 純一

企画運営委員	黒石市国民健康保険黒石病院 柴崎 政孝
	医療法人青松会松浜病院 石澤 幸江
	医療法人社団永生会永生病院 佐藤 高雄
	上田 広美
	国保日高総合病院 岡井 明美
	高松赤十字病院 黒川 有美子
	社会福祉法人恩賜財団福岡県済生会大牟田病院 上嶋 稔子

平成 28 年度政策課題
「平成 28 年度全国病院栄養部門実態調査」報告書

発 行：公益社団法人日本栄養士会 医療事業部
〒105-0004 港区新橋 5-13-5 新橋 MCV ビル 6 階
TEL：03-5425-6555 FAX：03-5425-6554
URL：<https://www.dietitian.or.jp>
発行日：平成 29 年 3 月
